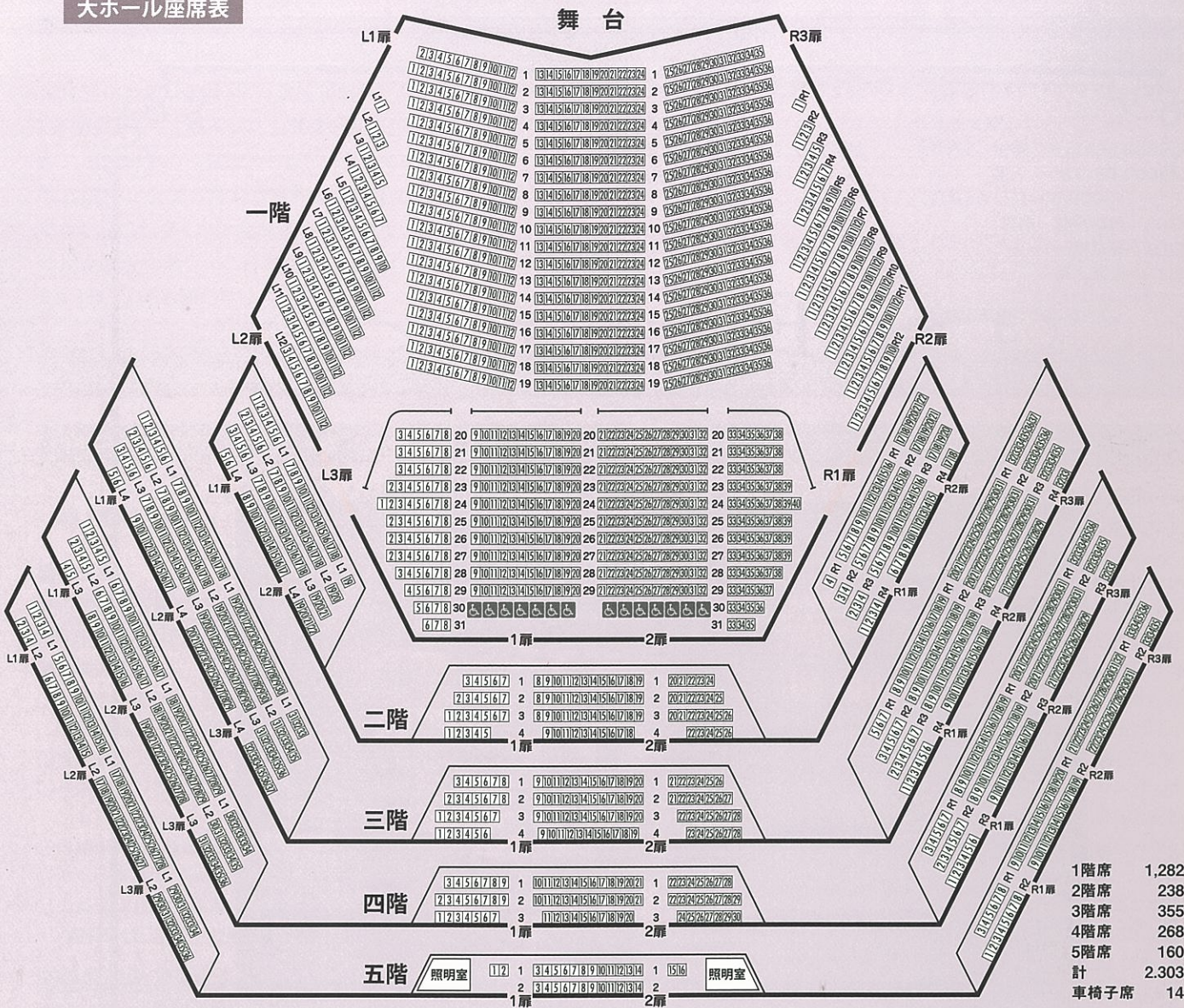
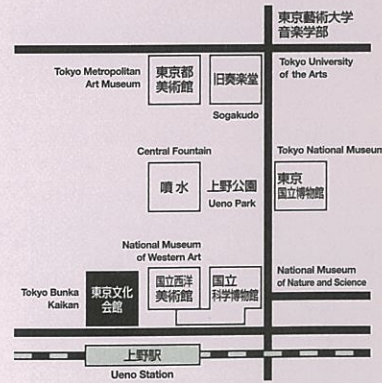
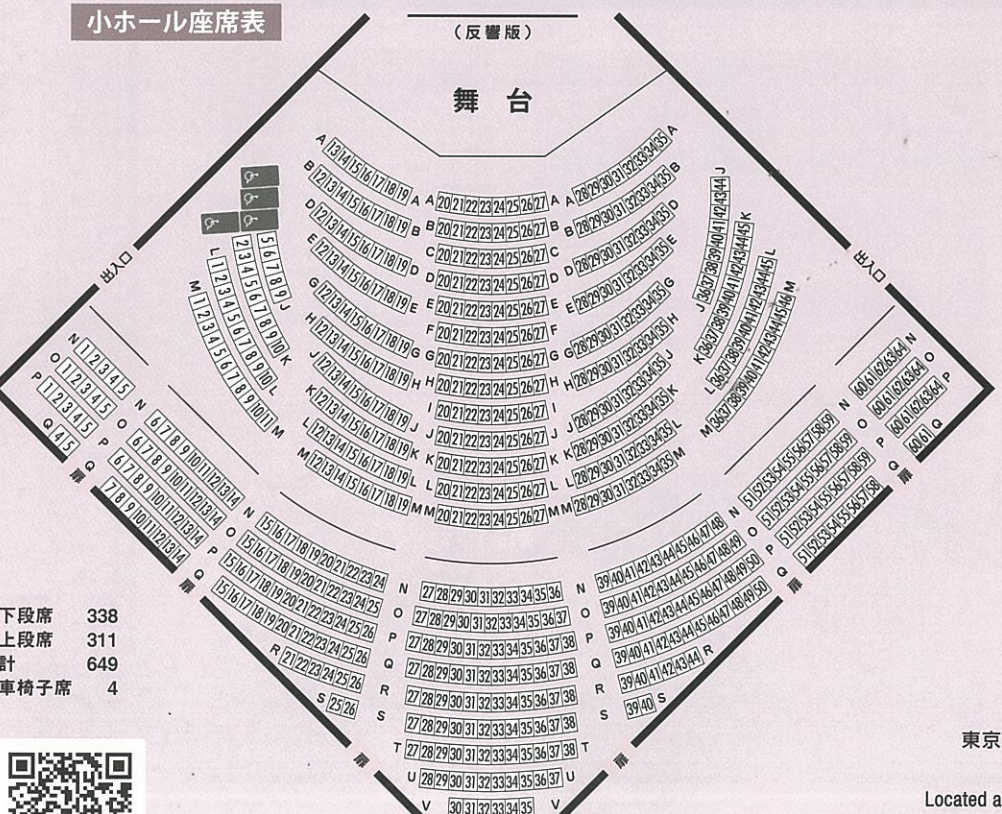


大ホール座席表



小ホール座席表



JR線「上野駅」公園口前
 東京メトロ 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分
 京成線「京成上野駅」徒歩7分
 Located across from the Koenguchi exit of JR Ueno Station
 Five minutes' walk from Ueno Station of the Ginza and Hibiya subway lines
 Seven minutes' walk from Keiseliueno Station of the Keisel line

音脈
 Vol.44
 2011.AUTUMN

公演情報
 2011 10-12 Autumn

音脈

ONMYAKU

特集
 50周年 東京文化会館50周年記念事業
 片山杜秀が聞く 第3回: 甲斐栄次郎、天羽明恵 — 2
 記念事業ラインナップ — 6

TOKYO BUNKA KAIKAN 50th ANNIVERSARY

Vol.44

2011年8月31日発行
 発行 東京文化会館
 編集 東京文化会館
 印刷 (株)フクローバ

T11-08-716 東京都台東区上野公園5-45
 03-3828-2111(代)
<http://www.tbunka.jp/>



東京文化会館
 Tokyo Bunka Kaikan

木之下晃のレンズは語る — 10
 東京文化会館主催公演 — 11
 公演情報(10-12月) — 14
 音楽資料室より — 20
 都響ニュース Vol.21 — 21
 会館からのお知らせ — 22



東京文化会館モバイルサイト

連載 VS 甲斐栄次郎 バリトン 天羽明恵 ソプラノ

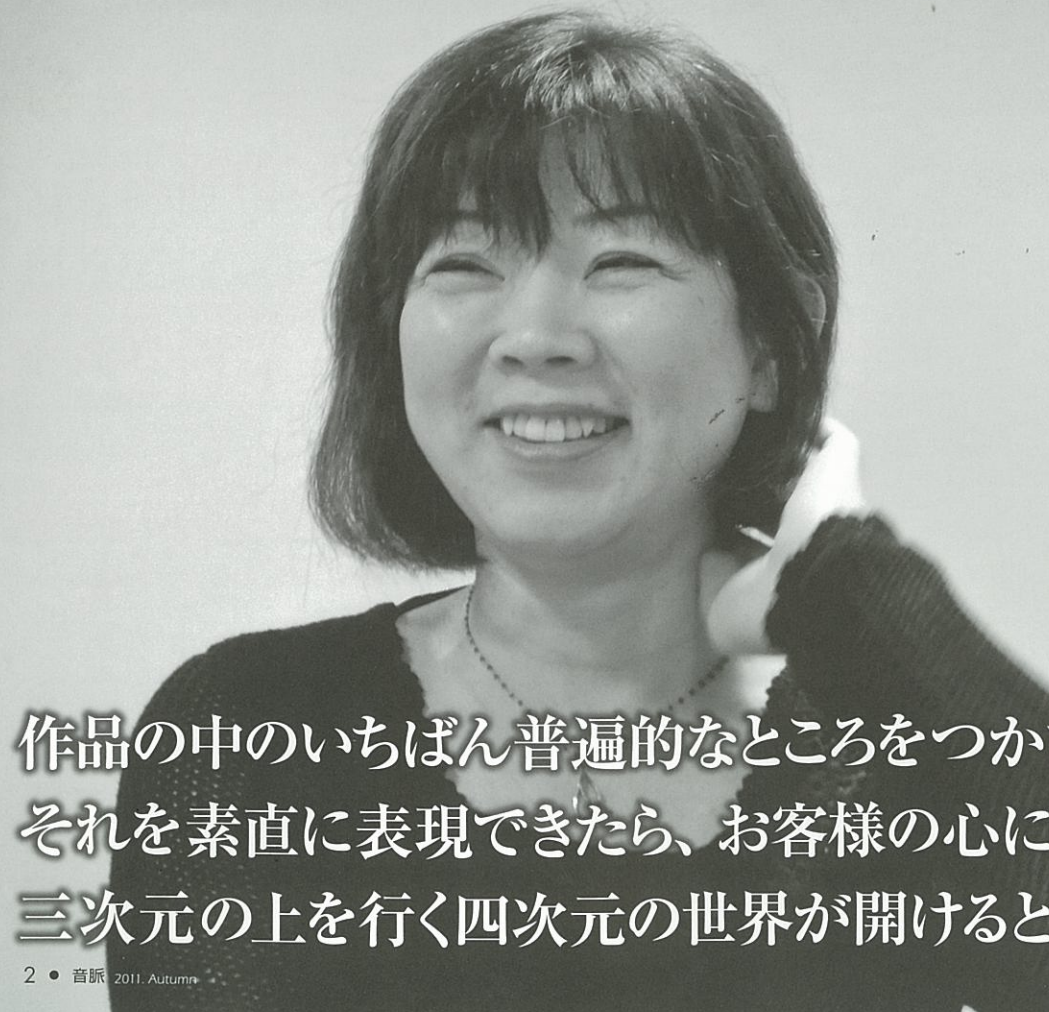
片山杜秀が聞く

3 甲斐栄次郎 Eijiro Kai バリトン

東京藝術大学卒業、同大学院修了。国内では、二期会「フィガロの結婚」タイトルロール、小澤征爾音楽塾特別演奏会「ドン・ジョヴァンニ」タイトルロール、新国立劇場「鳴神」鳴神上人役、「蝶々夫人」シャープレス役等で出演。ニューヨークとボローニャでの研鑽後、2003年より専属ソリスト歌手としてウィーン国立歌劇場において36役、300回以上の舞台で活躍中。二期会会員、ウィーン国立歌劇場専属ソリスト歌手。

《古事記》においては、ドイツ語が自然なイントネーションの中で表現豊かに立ち上がってくる、そんな音楽で書かれていると思います。

作品の中のいちばん普遍的なところをつかまえて、それを素直に表現できたら、お客様の心に三次元の上を行く四次元の世界が開けると思うのです。



天羽明恵 Akie Amou ソプラノ

ソニア・ノルウェー女王記念国際音楽コンクール優勝。ジュネーヴ大劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパー等各地の歌劇場や音楽祭に出演。国内でも新国立劇場、サントリーホール・ホールオペラなどへ定期的に登場し、主要なオーケストラの定期公演にも出演している。サントリーホール・オペラアカデミーのコア・メンバーとして、若手の指導にも力を入れている。アリオン賞、新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。

音楽評論家の片山杜秀氏が、東京文化会館の「50周年記念フェスティバル」にちなんでアーティストらをゲストに迎えてお贈りしている連載「片山杜秀が聞く」。第3回は、記念オペラ『古事記』(11/20,23)に出演のイザナギ役・甲斐栄次郎さん(バリトン)と天つ神/クシナダ役の天羽明恵さん(ソプラノ)をお迎えし、歌手を志したきっかけや、『古事記』舞台版日本初演に向けた思いなどをお話いただきました。

片山 さっそくですが、甲斐さんはイザナギ役ですね。イザナミと共に国を生む、日本の国土を創成するという大きなお役柄です。《古事記》への出演はどのようにしてお決めになったのですか。

甲斐 最初におはなしを伺ったとき、作品そのものについてはよく存じませんでした。しかし、日本を代表する作曲家のおひとりである、黛敏郎さんのオペラであるということ、オーストリアのリンツの州立劇場の委嘱作であり、同地で初演されたドイツ語のオペラ作品であるということに興味を持ちました。

それから、何とんでも東京文化会館の50周年を記念する公演ということです。日本における、芸術の発信拠点とも呼べる上野にある東京文化会館は、これまでたくさんの意義のある公演で日本の音楽界の礎を築いてこられました。そうした意味でも、この記念公演に参加できることは、日本人の音楽家の一人として、たいへん嬉しいことです。それで、是非とも参加したいと思いました。現代物のオペラの経験は豊富ではないので、自分にとっては新しい挑戦でもあります。

片山 甲斐さんは日本の作曲家のオペラに出られることも、今までは少なかったですか。



甲斐 海外に出たのが12年ほど前で、その後、ウィーン国立歌劇場と契約を結ぶことになったため、日本でのオペラ出演の機会はなかなかありませんでした。

唯一、日本人の作品で出演したことがあるのは、ウィーンでの契約以前に決まっていた、2004年、二期会と新国立劇場の共催公演で、間宮芳生さんの《鳴神》ですね。タイトルロールの鳴神上人役を務めさせて頂きました。演出は歌舞伎の市川團十郎さんでした。《鳴神》は歌舞伎や文楽の出し物ですね。間宮さんの作曲も伝統音楽をとて

も意識したもので、そのときは演出も歌舞伎のスタイルを用いました。團十郎さんからは歌舞伎の所作を手取り足取り教えて頂き、たいへん貴重な経験となりました。文化庁オペラ研修所の時代に日本舞踊を習っていたことも、とても役立ったと思います。日本人のオペラ歌手としての民族的使命感という大げさですが、日本人の所作で歌い演ずることの大切さを強く感じるきっかけとなりました。



片山 天羽さんは天つ神とクシナダの2役です。クシナダは、このオペラのヒーローでヤマタノオロチを退治したりするスサノオと結ばれる大切な役どころです。天羽さんはこの2役は経験済みですね。

天羽 はい、私は《古事記》は二度目です。リンツで世界初演されたのが1996年。1997年に作曲家が亡くなって、それから4年後の2001年10月27日、サントリーホールでコンサート形式による日本初演が行われました。そのときに出演しています。今回と同じ天つ神とクシナダの2役でした。指揮も大友直人さんです。

片山 「9.11」の同時多発テロの翌月、東京交響楽団の定期演奏会でしたね。

天羽 お稽古はたいへんでした。歌手の負担は並大抵ではない作品です。みんな一生懸命にやって、それでも大丈夫かと不安いっぱい本番を迎えました。でも結果は、当日の出演者のひとりが言うのもなんですけれど、素晴らしかった。今、録音で聴き直してみても、全体としてとても完成度の高い演奏だったと感じます。

片山 10年前と同じ役というのは？

天羽 当然もっと上手に出来て当たり前なものですからプレッシャーです。おはなしを頂いたときに、これは大変だぞと。

でもやはり是非とも参加したくなりました。東京文化会館の50周年です。《古事記》はオペラと銘打ってありますが、作品とし



てかなりオラトリオ的な性格も強いのではないのでしょうか。10年前、コンサート形式で演奏して、舞台がないから物足りないとはあまり感じなかった。たとえばバッハの《マタイ受難曲》のようなオラトリオは、言葉、歌、オーケストラの音楽によって、物語や情景をかなり説明してくれている。舞台がなくても演技がなくても成立する。

しかし《古事記》はオペラと銘打っているのに、舞台にかけなければ本来の真価が見えないはずですよね。そこを知りたい。どのように演出され演劇化され視覚化されるのか。作品の本来の素晴らしさを味わいたい。そういう気持ちが強いです。コンサート形式ではなく、オペラとして舞台にかかる《古事記》に出てみたい。

それから、大友直人さんの思いも噛み締めたい。50周年のオペラ上演企画でしょう。いろいろな候補がありえたでしょうが、大友さんは《古事記》を選んだ。その思いの深さを、現場で一緒に作ってゆくことで体験し共有してみたいのです。

片山 甲斐さんは大友直人さんとは？

甲斐 オペラでの共演はまだありませんが、ブラームスの《ドイツ・レクイエム》で、何度かご一緒させて頂いています。こちらが準備していったことを尊重して下さるので、とても自由に歌うことができます。ソリストや合唱団やオーケストラのやり方を生かしながら上手に調和させてくれる指揮者だと思います。

片山 そもそも甲斐さんはどうして歌の道に？

甲斐 中学のとき、周囲からの勧めもあってコーラス部に入りました。3年間続けて、次第に歌う喜びに目覚めました。そのような時に、担当の先生が音楽家の素質があると言ってくくださったのです。歌を職業にできるのならば、そうした人生も素晴らしいなと思い、高校から声楽とピアノ、ソルフェージュを本格的に学びはじめました。兄が持っていたマリオ・デル・モナコのレコードを聴き、輝かしい声の持つ庄

倒的な力に魅せられたこともきっかけのひとつです。

東京藝術大学に進んでから、主にイタリア作品を歌ってきました。同時にドイツ歌曲や日本語の作品も多く歌いましたが、声楽を学び始める頃に抱いたイタリアの響きへの憧れと共感のせいか、声楽家としての自分自身の中には、常にイタリアの歌の響きがあるのです。加えて、自分自身が別の人間になる、つまり、役を演じることへの興味も強いので、今は、歌曲を歌うよりも、やはりオペラに出演することに重きを置いていきたいと考えています。現在の活動の本拠地であるウィーン国立歌劇場では、平均すると1ヶ月間に4つか5つの役を準備しておかなくてはならないという状況もありますので。

イタリア・オペラの、ドニゼッティやヴェルディ、プッチーニの作品をしっかりとした様式を持って歌えるようになる。それが目標でしたから、ウィーン国立歌劇場でイタリア・オペラ作品に多く出させて頂いていることは、とても幸せなことだと思います。

最初の留学は、イタリアではなくニューヨークでした。本人がいくらイタリア・オペラが本命のつもりでも、ひとりよがりではしょうがない。それにいきなりイタリアでは、イタリア・オペラ以外の選択肢を自ら閉ざしてしまうことになる。自分は何にいちばん向いているのか。それを色眼鏡なしに、世界中から人々が集い、いろいろな音楽が演奏されるアメリカで見つけようと思ったのです。そうしたら、ニューヨークのオペラ界の最前線で活躍する音楽家の方々が口をそろえて言って下さったことは、「君は、イタリアの響きを持っている」ということでした。それでようやく自信を持つことができました。

片山 天羽さんはどうして歌を？

天羽 私はNHKの『おかあさんといっしょ』の歌のおねえさんになりたかったんです。幼稚園のとき、TVを観ていて憧れて。そのあとピアノも習い、ブラスバンドにも入り色々な楽器を演奏しましたが、けっきょく歌がいちばん面白かった。

自分の生の声は自分では聴けないでしょう。楽器の音は、自分で出した音が、自分にも他の人にもほぼ同じように聴こえるかと思いますが、声は自分の耳には、人に聴こえるのと違ったようにしか聴こえない。自分でいい声が出ているつもりでも、人の耳にはそう聴こえないことがある。逆の場合もある。

歌の先生やその他聴いてくれる人の耳を通して、ああ、この声がいい声なんだと初めて分かる。それが自分にはいい声でなかったりする。そこが面白い。自分の耳以外のところで感じながら習練してゆくしかない。それが歌の道だと思うのです。

しかもいい声はひとつではない。パロック音楽とロマン派音楽と現代音楽では求められる声のタイプが違う。求められる表現が違う。作曲家や作品によってもいろいろ違う。そういういろんな声を違った曲

に出会う度を探してゆく。私はいろんな声で表現することに興味があるのです。歌曲、オラトリオ、オペラ……。いろんなジャンルのいろんな表現をどこまで自分ができるか試したい。

片山 そのようなことが、天羽さんが現代作品に比較的御熱心なこととつながってくるのですね。



天羽 現代音楽は表現のバラエティに富んでいるでしょう。作曲家によってもまるで違う。いわゆる歌声にかぎらず、話し声、吹き声、笑い声など、歌い手として探求のしがいがあると同時に、いろんな声を使い表現出来る。だからとても好きなんです。

片山 甲斐さんは現代作品については如何ですか。

甲斐 何かを語るほどの経験はないので、これからの勉強であり挑戦です。

片山 最後におふたりに《古事記》上演への抱負をうかがいます。

甲斐 《古事記》においては、日本の作曲家の作品なのにドイツ語で書かれたものなのですが、ドイツ語が自然なイントネーションの中で表現豊かに立ち上がってくる、そんな音楽で書かれていると思います。立派な20世紀音楽のクラシックになりうる作品のひとつであると思います。そして、物語は日本の神話である。

イザナギは、何も無いところに国を生む。人のかたちをしているのですが、人であって人ではない。やはり神様なのでしょう。どう歌い、どう演じるかという小手先のことでなく、そういう並大抵でないキャラクターとして、自分自身が舞台の上に存在できるかどうか。いや、存在しなければならぬ。そのあたりに賭けてみたいと思います。もちろんそのために何をするという風に考え込むのではなく、素直に音楽に身を預けられれば、自ずとそうなれると思うのです。

天羽 オペラは、楽譜も台本も紙の上にあるから二次元ですよ。そ

れを私たちが舞台にかけ、役を演じて三次元にする。歌もオーケストラの演奏も演出も美術も照明も、作品の中のいちばん普遍的なところをつかまえて、それを素直に表現できたら、お客様の心に三次元の上を行く四次元の世界が開けると思うのです。

いい作品はオーソドックスにやるだけで世界が無限に広がる。現実の劇場を超えた世界にお客様の心を飛ばすことが出来る。

日本の作曲家のオペラで今までそういうものがあるのかどうか、よく分からないけれど、《古事記》はもしかしてそうなるかもしれない。私たちが、これこそ《古事記》という、作品の真髄をつかんだ舞台をお見せしたい。それでお客様が東京文化会館に居ることを忘れて、四次元に飛び出して、神話の世界に行ってもらえたらと思います。

甲斐 私もみなさんをお連れしたいと思います。

片山杜秀

Morihide Katayama 音楽評論家

音楽評論家、思想史研究者。1963年、仙台生まれ。東京で育つ。近現代のクラシック音楽と日本近代思想史を中心に批評や研究を行う。慶應義塾大学法学部准教授、国際日本文化研究センター客員准教授。著書に『音盤考現学』『音盤博物誌』『クラシック迷宮図書館』『続クラシック迷宮図書館』(以上アルテスパブリッシング)、『近代日本の右翼思想』(講談社)、『ゴジラと日の丸』(文藝春秋)、共著書に『日本戦後音楽史』(平凡社)、『宮内庁楽部-雅楽の正統』(扶桑社)、『日本思想という病』(光文社)など。コンサートやCDの企画構成にも多く携わり、250枚以上のCDライナーノートを執筆。2009年に吉田秀和賞とサントリー学芸賞を受ける。



今回のゲストは、作曲家の西村朗さんです。11/1の「オープニングコンサート」では、東京文化会館50周年を記念した委嘱新作『管弦楽のための礼楽』が世界初演されます。

『古事記』演出家・岩田達宗氏によるプレトーク決定!

11月20日(日)のオペラ『古事記』(舞台版日本初演)の公演直前に、演出家によるプレトークを開催します。作品の見どころや演出の意図、今回のプロダクションの特徴や舞台制作の秘話など、演出家の視点からの貴重な話が聞ける絶好のチャンスです。ぜひご参加ください。

『古事記』演出家によるプレトーク

11月20日(日) 11:00~12:00 東京文化会館小ホール
講師: 岩田達宗(『古事記』演出)

11月20日および23日の公演チケットご購入の方が対象です。事前申込み不要。当日、公演チケットをお持ちの上、小ホール受付に直接お越しください。10:30より受付を開始し、先着順にご案内いたします。定員(600名)となった時点で締め切ります。

記念オペラ『古事記』
Anniversary Opera "KOJIKI"

11月20日(日)、23日(水・祝) 14:00開演 大ホール

50周年記念フェスティバルの中核をなす記念オペラ『古事記』。黛敏郎晩年の大作が、世界初演から15年を経てようやく、舞台版で日本初演されます。本作では、随所に用いられた現代音楽の手法が、黛ならではの見事なオーケストレーションによってまとめあげられています。「古事記」編纂1300年(2012年)の前年に、本邦初の舞台上演が実現されることは、日本の音楽界においてもエポックメイキングな出来事となるでしょう。どうぞご期待ください。

舞台版
日本初演

古事記

黛敏郎 作曲
Music by
Toshiro MAYUZUMI

Opera KOJIKI
~Tage der Götter~

全4幕 原語(ドイツ語)上演/字幕付
ドイツ語台本: 中島悠爾
校訂: G.フッセネガー

日本オペラの金字塔

指揮: 大友直人
演出: 岩田達宗
イザナギ: 甲斐栄次郎 (バリトン)
イザナミ: 福原寿美枝 (メゾソプラノ)
スサノヲ: 高橋 淳 (テノール)
アマテラス: 浜田理恵 (ソプラノ)
オモイカネ: 妻屋秀和 (バス)
アシナヅチ: 久保田真澄 (バス)
天つ神/クシナダ: 天羽明恵 (ソプラノ)
使者: 吉田浩之 (テノール)
語り部: 観世鏡之丞
風の神/見張りの神: 門間信樹 (バリトン)
雨の神: 清水理恵 (ソプラノ)
雷の神: 羽濶浩樹 (バリトン)
雲の神: 高橋華子 (メゾソプラノ)
合唱: 新国立劇場合唱団
日本オペラ協会合唱団
管弦楽: 東京都交響楽団
舞台美術: 島 次郎
衣裳: 前田文子
照明: 沢田祐二
振付: 高野美智子
合唱指揮: 三澤洋史
舞台監督: 菅原多敢弘



黛敏郎は日本オペラの金字塔というべき傑作を2つ書いた。

《金閣寺》と《古事記》だ。《金閣寺》は三島由紀夫原作の放火譚。暗い情熱に満ちる。が、本当に驚かしいのは《古事記》の方。

黛は純真で素直な世界に憧れ、ストラヴィンスキーや伊福部昭の豪快な音楽を創作の指針とした。

素朴な神々の物語がピッタリ合う。おほかたで遅い音楽がみなぎる。

リンツでの世界初演は1996年。日本では演奏会形式でしかやられていない。オペラとしては本邦初演。

黛の理解者、大友直人をはじめ、スタッフ、キャストにも人を得た。その日が待ち遠しい。

— 片山社秀 (音楽評論家) —

チケット: S席16,000円 A席13,000円 B席10,000円 C席8,000円 D席6,000円 E席4,000円 F席売切 学生席2,000円 取扱い: TS e+ 都響 ロザケ.com

演出家・岩田達宗氏によるプレトーク決定! 11月20日(日) 11:00～12:00 詳細はP.5をご覧ください。

オープニングコンサート Opening Concert

11月1日(火) 19:00開演 大ホール

50周年を記念して西村朗に委嘱した新作と「歓喜の歌」で、フェスティバルの幕開けを高らかに告げます。

西村 朗: 管弦楽のための礼楽 (委嘱新作・世界初演)

ベートーヴェン: 交響曲第9番ニ短調 Op.125「合唱つき」

指揮: 大友直人

独唱: 森麻季 (ソプラノ) 林美智子 (アルト) 福井 敬 (テノール) 甲斐栄次郎 (バリトン)

合唱: 新国立劇場合唱団 / 日本オペラ協会合唱団 (合唱指揮: 三澤洋史)

管弦楽: 東京都交響楽団



大友直人 ©kaburagi-amanagroup



森麻季 ©Yuji Hori



林美智子



福井 敬



甲斐栄次郎



©東京オペラシティ 撮影: 大塚誠司

新作「管弦楽のための礼楽」について ————— 作曲者 西村 朗

題名の「礼楽(れいがく)」という語は、礼節と音楽を意味し、社会秩序を定める「礼」と、人心を感化し整える「楽」を結びつけた概念を表している。転じて、「礼楽」とはすなわち「文化」であるとして、古来、東洋の儒家らによって尊ばれてきた。

東京文化会館50周年を寿ぐ、祝典前奏曲の性格を持つこのたびの委嘱新作に、東洋の歴史において「文化」の意味を格調高く伝えてきた「礼楽」という語を題名として附すこととした。本作品の管弦楽による曲調・語法には、古来よりの東洋の音楽伝統が積極的に反映される。

チケット: S席8,000円 A席6,000円 B席4,000円 取扱い: TS e+ 都響 ロザケ.com

記念ガラ Anniversary Gala

11月5日(土) 14:00開演 大ホール

あまたの名演を東京文化会館で繰り広げ、共に伝統を創り上げてきた名立たるアーティストによる豪華絢爛なガラが実現!

指揮: 外山雄三 [第1部] 沼尻竜典 [第2部]

前橋汀子 (ヴァイオリン) 堤 剛 (チェロ) 中村絃子 (ピアノ) 吉田 都 (バレエ)

マリエッラ・デヴィーア (ソプラノ) フェルナンド・ボルターリ (テノール) 堀内康雄 (バリトン)

管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団 美術: 日比野克彦

[第1部] サン＝サーンス: 序奏とロンド・カプリッチョーソ Op.28

チャイコフスキー: ロココ風の主題による変奏曲イ長調 Op.33

リスト: ピアノ協奏曲第1番変ホ長調

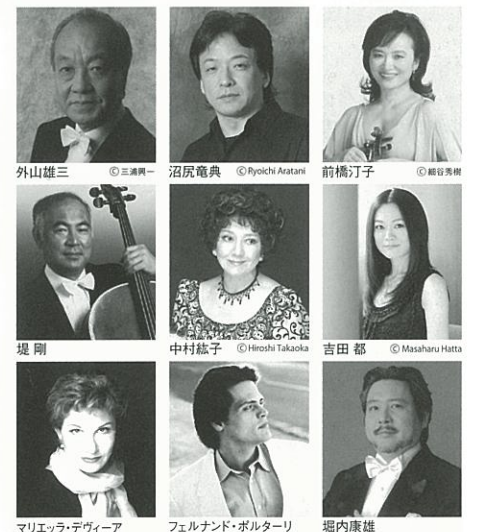
[第2部] ボンキェリ: 『ラ・ジョコンダ』よりバレエ音楽「時の踊り」

ヴェルディ: 『ラ・トラヴィアータ』より「ああ、そはかの人か〜花から花へ」

プッチーニ: 『トゥーランドット』より「誰も寝てはならない」

ジョルダノ: 『アンドレア・シェニエ』より「祖国の敵か?」 ほか

チケット: 販売予定枚数終了



外山雄三 ©三浦興一

沼尻竜典 ©Ryoichi Anzaki

前橋汀子 ©藤谷秀樹

堤 剛

中村絃子 ©Hiroshi Takaoka

吉田 都 ©Masaharu Hata

マリエッラ・デヴィーア

フェルナンド・ボルターリ

堀内康雄

プレミアムコンサート 堤剛チェロリサイタル Premium Concert: Tsuyoshi Tsutsumi Violoncello Recital

11月19日(土) 14:00開演 小ホール

素晴らしい音響を誇る小ホールで、日本を代表するアーティストによる「極上の時間」をお楽しみください。

堤 剛 (チェロ) 須関裕子 (ピアノ)

ベートーヴェン: 「ユダス・マカベウス」の主題による12の変奏曲ト長調 WoO.45

ブラームス: チェロ・ソナタ第2番 へ長調 Op.99

J.S. バッハ: シャコンヌ

シューマン: 民謡風の5つの小品集 Op.102

カサド: 愛の言葉



須関裕子



堤 剛

チケット: 全席指定4,000円 取扱い: TS e+ 都響

地域連携企画

「東京文化会館は音盛り。－うへの音楽人フェスティバル－」

Ueno Music Festival at Tokyo Bunka Kaikan

11月6日(日) *各回入替制

10:00/13:00/16:00/19:00 開演 大ホール

11:30/14:30/17:30 開演 小ホール

東京文化会館を本拠地とする音楽団体、台東区エリアの文化団体、音楽大学、小中学生ら「うへの音楽人」たちが大集結。大ホール、小ホールでの7つのコンサートに、ホワイエ・ロビーを開放してのウェルカム・コンサート、地域商店街他による特設ブース、ヘブアーティストたちの競演など、東京文化会館が音楽と賑わいの一日となります!

音盛りナビゲーター: 朝岡 聡 (コンサートソムリエ)



■大ホール

10:00～10:50 (9:30 開場)

オーケストラの響演Ⅰ

台東区ジュニアオーケストラ
宮崎 進、干場 優 (指揮)



台東区ジュニアオーケストラ

13:00～13:50 (12:30 開場)

オーケストラの響演Ⅱ

都民交響楽団
正門 憲也 (指揮)



上野学園大学管弦楽団

16:00～16:50 (15:30 開場)

オーケストラの響演Ⅲ

上野学園大学管弦楽団
大河内 雅彦 (指揮)



東京藝術大学音楽学部学生オーケストラ

菅野 芽生 (フルート)

「上野学園大学音楽学部演奏家コース3年」

古賀 大路 (ピアノ)

「上野学園高等学校演奏家コース3年」

19:00～19:50 (18:30 開場)

オーケストラの響演Ⅳ

東京藝術大学音楽学部学生オーケストラ
フリーデル・オブストフェルト (指揮)



台東区上野の森ジュニア合唱団

■小ホール

11:30～12:20 (11:00 開場)

合唱の響き

台東区上野の森ジュニア合唱団
川上 彌菜子 (指揮)



藝大卒業生によるお江戸花舞台

14:30～15:20 (14:00 開場)

邦楽の響き

藝大卒業生によるお江戸花舞台
日本舞踊 / 柏木流師範 柏木重桂

長唄 / 東音 安岡麻里子

東音 丸山登紀子、真鍋希帆

三味線 / 東音 南谷 舞

東音 渡辺麻子、野川 伶子

囃子 / 盧 慶順、堅田喜代実、三枝 舞、

佐野友紀、安倍真結、小川実加子

山田流箏曲 / 萩岡信乃、森田博代

尺八 / 見澤太基

17:30～18:20 (17:00 開場)

小川典子 & 都響メンバーによる「ます」

小川典子 (ピアノ)

双紙正哉 (ヴァイオリン)、小林明子 (ヴァイオリン)

清水詩織 (チェロ)、高橋洋太 (コントラバス)

小川典子
©S. Mitsuta



チケット:

1回券 全席自由 500円 (小川典子 & 都響メンバー公演を除く)

小川典子 & 都響メンバー公演 全席指定 1,000円

1DAY パスポート (7公演セット券) 3,000円

大ホールパスポート (4公演セット券) 1,500円

取扱い: TS 都響 (小川典子 & 都響メンバー公演のみ)

※1DAY パスポート及び大ホールパスポートは東京文化会館チケットサービス窓口直販のみ取扱い。

※未就学児童の入場はご遠慮いただいております (台東区ジュニアオーケストラ公演及び台東区上野の森ジュニア合唱団公演のみ可。但し1名につき1枚チケットが必要です)。

■大ホールホワイエ (入場無料)

ウェルカムコンサート (各5分程度)

9:30～ 台東区東京小学校オーケストラ

12:30～ 台東区全中学校選抜アンサンブル

15:30～ 新都民合唱団「ハレルヤ・コーラス」

指揮 / 浅井隆仁 (新都民合唱団副指揮者)



東京音楽コンクール入賞者ガラコンサート

Gala Concert by Prizewinners of Tokyo Music Competition

11月12日(土) 10:30/13:00/15:30/18:00 開演

小ホール *各回入替制 *開場は各開演の20分前

「東京音楽コンクール」入賞後も華々しく活躍するヴィルトゥオーゾたちの競演! 「ガラコンサート」でなければ実現しない多彩で個性的なプログラムは必聴です。旬のアーティストを一望できるこの日、彼らの成長ぶりを是非堪能してください。

10:30 開演 (10:10 開場)

上野由恵 (フルート)

*第2回木管部門第1位

ウッダー: セレナーデ

ドブラー: ヴァラキエの歌 Op.10 ほか



上野由恵

山田剛史 (ピアノ)

*第5回ピアノ部門第1位および聴衆賞

J.S.バッハ: イギリス組曲第4番へ長調 BWV.809



山田剛史

藤原功次郎 (トロンボーン)

*第6回金管部門第1位および聴衆賞

藤原功次郎: 風～A SONG FOR JAPAN～

菅野祐悟: トロンボーン協奏曲「flower」

～日本フィルハーモニー交響楽団首席トロンボーン

奏者・藤原功次郎に捧ぐ

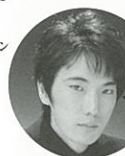


藤原功次郎

依田真宣 (ヴァイオリン)

*第4回弦楽部門第2位

ラヴェル: ヴァイオリン・ソナタ 長調



依田真宣

13:00 開演 (12:40 開場)

加藤大樹 (ピアノ)

*第7回ピアノ部門第1位および聴衆賞

リスト: メフィストワルツ第1番

《村の居酒屋での踊り》S.514 ほか



加藤大樹

極木亜裕美 (クラリネット)

*第7回木管部門第1位

ガーシュウィン: 3つの「ジャズ」前奏曲 ほか



極木亜裕美

〔弦楽デュオ〕

青木篤子 (ヴァイオリン)

*第2回弦楽部門第1位

川井真由美 (チェロ)

*第3回弦楽部門第2位



青木篤子



川井真由美

J.S. バッハ: 無伴奏チェロ組曲第6番

二長調 BWV.1012 (川井)

J.S. バッハ/コダーイ編: 半音階的幻想曲 (青木)

南 聡: 閃光器官 a, Op.32 No.1 (青木)

ベートーヴェン: 2つのオブリガート眼鏡付きの二重奏曲

変ホ長調 WoO32 (青木・川井)

15:30 開演 (15:10 開場)

府川雪野 (トロンボーン)

*第1回金管部門第1位

ヨルゲンセン: ロマンズ Op.21

ライヒャ: トロンボーン協奏曲第2番イ長調



府川雪野



村上敏明

村上敏明 (テノール)

*第3回声楽部門第3位

リスト: ベトラルカの3つのソネット



北村朋幹

〔ピアノトリオ〕

北村朋幹 (ピアノ)

*第3回ピアノ部門第1位および審査員大賞

瀧村依里 (ヴァイオリン)

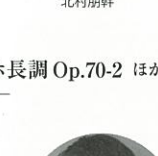
*第3回弦楽部門第1位

加藤文枝 (チェロ)

*第7,8回弦楽部門第2位



瀧村依里



加藤文枝

ベートーヴェン: ピアノ三重奏曲第6番 変ホ長調 Op.70-2 ほか

18:00 開演 (17:40 開場)

井上静香 (ヴァイオリン)

*第6回弦楽部門第2位および聴衆賞

竹内邦光: 落梅集

—無伴奏ヴァイオリンのために—

流離 / 古謡 / 激り落つ

竹内邦光: この道・城ヶ島の雨



井上静香



加藤文枝

吉田 誠 (クラリネット)

*第5回木管部門第1位および聴衆賞

ウェーバー: 大協奏的 二重奏曲 変ロ長調 Op.48 ほか



吉田 誠 ©Akihiko Kondoh

〔声楽デュオ〕

文屋小百合 (ソプラノ)

*第3回声楽部門第1位

山下牧子 (メゾソプラノ)

*第1回声楽部門第1位

『蝶々夫人』より「花の二重唱」(文屋・山下)

「ある晴れた日に」(文屋)

『カルメン』より「ハバナネラ」(山下) ほか



文屋小百合



山下牧子

※聴衆賞は第5回より実施

チケット: 全席自由 1,000円 セット券 (4公演分) 3,000円

取扱い: TS e+ 都響 ロゾク.com

*セット券は東京文化会館チケットサービスのみ取扱い。

写真展 Photo Exhibition

11月2日(水)～22日(火) 10:00～16:00 小ホールホワイエ

「前川國男の東京文化会館」、木之下晃写真展「20世紀のマエストロ 100人」というテーマのもと、東京文化会館の50年を写真や資料で振り返ります。

【入場無料】※公演準備のため、展示時間が変更となりました。また、ご入場いただけない日にち・時間がございます。詳細は、当館HPでご案内いたします。

50周年記念関連事業

50周年記念誌

「響きあう感動50年 音楽の殿堂 東京文化会館ものがたり」

Anniversary Book - Tokyo Bunka Kaikan Story

東京文化会館の50年の歩みを、豊富な写真や著名なアーティストたちのインタビューなどで振り返る読みごたえ充分の一冊。東京新聞から発売中。定価:1,600円(税込)

東京文化会館アーカイブ Tokyo Bunka Kaikan Archives

東京文化会館でこれまで50年間に上演された全公演の概要がデータベース化されました。インターネット上で検索・閲覧していただけます。
http://www.t-bunka.jp/

50周年記念協力公演 Co-sponsoring Concert

11月4日(金) 19:00 開演 小ホール

クシシュフ・ヤブウォンスキ ピアノリサイタル

主催・お問合せ: アイエムシーミュージック 03-3401-9760

11月8日(火) 18:45 開演 小ホール

ムズカシイはoshirou! (レクチャー付きコンサート)

古典四重奏団のバルトーク 2011

主催: 古典四重奏団 お問合せ: アレグロミュージック 03-5216-7131

11月23日(水・祝) 14:00 開演 小ホール

カルテット・エクセルシオ第22回東京定期演奏会

主催: NPO法人エク・プロジェクト お問合せ: (株)ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

(共催: 東京文化会館)

■チケット取扱い

TS 東京文化会館チケットサービス … 03-5685-0650 http://www.t-bunka.jp/

e+ イープラス …………… http://eplus.jp/

チケットぴあ …………… 0570-02-9999 http://t.pia.jp/

都響 都響ガイド …………… 03-3822-0727 http://www.tms.or.jp/

ロゾク.com ローソンチケット/クラシック・演劇専用回線 0570-000-407 http://t-tike.com/

(オペレーター対応10時～20時)

※各種割引・セット券・パスポート・東京文化会館友の会のチケット取扱いは、東京文化会館チケットサービスのみとなります。

※公演は都合により曲目等、変更の可能性がございますので、ご了承ください。

※未就学児のご入場はご遠慮いただいております(11/6の一部公演を除く)。

※託児サービス(要予約・有料)があります。イベント託児: マザーズ0120-788-222 (朝刊「記念ガラ」10/28、「古事記」11/1)

主催: 東京都 / 東京文化会館 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

特別協賛: ソニー株式会社 / 東日本旅客鉄道株式会社 / 上野精養軒

協賛 (種別・50音順):

株式会社NHKアート / 株式会社建設資源広域利用センター / サントリーパブリシティサー

ビス株式会社 / 丸茂電機株式会社 / 森平舞台機構株式会社 / ヤマハ株式会社 / 株式会社アベ

クス / 株式会社芸術の保険協会 / 清水建設株式会社 / 東京コカ・コーラボトリング株式会社 /

東京地下鉄株式会社 / 株式会社松尾楽器商会

共催: 朝日新聞社 (11/20,23 記念オペラ「古事記」) / 台東区、台東区教育委員会、公益財団法人台東区

芸術文化財団 (11/6 地域連携企画)

助成: 平成23年度文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業 (11/12 入賞者ガラコンサート、11/20,23

記念オペラ「古事記」) / 公益財団法人ロームミュージックファンデーション (11/20,23 記念オペラ「古事記」) / 財

団法人五島記念文化財団 (11/20,23 記念オペラ「古事記」) / 公益財団法人花王芸術・科学財団 (11/20,23 記

念オペラ「古事記」)

協力: 朝日新聞社 / 上野観光連盟 / 上野商店街連合会 / 上野地区観光まちづくり推進会議 /

上野中央通り商店会 / 上野の山文化ゾーン連絡協議会 / 上野のれん会 / 日本印刷株式会社 /

株式会社前川建築設計事務所 /

巨匠も若かった ～ミシェル・ペロフ

写真・文～木之下晃

東京文化会館が開館50周年を迎えた。日本のクラシック音楽界を世界と並ぶ、水準に押し上げることが出来たのは、この東京文化会館の誕生が大きく寄与している。特に70年代からは日本経済が力をつけてきたことに相まって、海外の一流オーケストラ、オペラ、バレエ。そして巨匠から新人まで、様々な音楽家が来日するようになり、このホールにも多くの足跡が残された。そこには20世紀後半を彩る殆どの巨匠たちが顔を見せたと云っても過言ではない。その多くが、初来日、初演奏会をこの東京文化会館で行った。その時に漂っていた独得の緊張感、演奏家にとっても、また聴き手にとっても特別な“何か”があって、それが時代の幕明けだったと云える。

ズービン・メータがロサンゼルス・フィルと初来日した時は33歳。クラウディオ・アバドがウィーン・フィルを率いて初来日したのが40歳の時で、皆、若かった。そうした彼らの初来日の姿を写せたことは幸せであった。

ここに挙げたピアニストのミシェル・ペロフも、ご覧のように初々しい風貌だった。これは彼の24歳の時のもの。ペロフは1950年にフランスのエピナルの生まれ。父親はエンジニアで数学の教授をしていたが、作曲家のメシアンに直接レッスンを受けたアマチュア音楽家であった。後にペロフも父



ミシェル・ペロフ 1974.6.6 東京文化会館

©Akira KINOSHITA

親に連れられてメシアンと会い、彼の推薦を受けて12歳でパリ音楽院へ入学。メシアン夫人のイヴォンヌ・ロリオに師事して、16歳で音楽院を卒業した逸材。67年第1回メシアン国際コンクールで優勝し、その後メシアンやドビュッシーなどフランス近代音楽のスペシャリストとして世界に絶大な人気を誇っていた。

この写真は2度目の来日である74年に撮影したもので、そこには瑞々しい感性が輝き、まさしく青春と新しい時代の風を感じさせていた。

その後、彼は80年代半ば右手を故障。一時指揮への転向を模索したり、左手だけで演奏する苦悩の時代を送っていた。風貌も髭を伸ばしたり、長髪にしたり、彼の内面の悩みが表に出ている。

90年代から再び両手での演奏が可能になると、レパートリーも近代からロマン派へと広がり、音楽が深く彫り下げられ、熟成された巨匠の味わいが滲み出るようになった。

東京文化会館のステージには、このように数々の音楽家の歴史が刻まれているのである。

東京文化会館レクチャーコンサート

《祝祭と音楽》シリーズ

第3回「日本発信の輝かしきマリンバ音楽の歴史」

マリンバの起源はアフリカにあると言われています。アフリカで生まれたその楽器が、日本で大きな進化と発展を遂げる。それは、安倍圭子という存在があるからだと言われています。

「国際的マリンバ演奏家」「マリンバ発展の母」「音楽史上に残るアーティスト」…数々の輝かしい言葉で称賛される安倍の功績。それは半世紀にも亘るたゆまぬ鍛錬と行動力、そして開拓精神がもたらしたものだ。しかしその道が決して平坦でなかったことを、次の詩が語っています。

マリンバと私 安倍圭子

幸せだったからマリンバがあった	未来にむかってマリンバ音楽の可能性を信じた
孤独だったからマリンバがあった	作曲家がいた
哀しかったから、矛盾だらけに傷ついたから	演奏家がいた
さまざまな欲と葛藤する自分があったから	聴衆がいた
マリンバがあった	一滴の雫は流れだした
「たかがマリンバ」	小さな流れは河となり海へと向かった
「古今の名曲を弾くだけでよいではないか」	世界の流れとなった
「打楽器のマリンバでよいではないか」	木の音板に音楽の魂をふきこんで
みんなの声がきこえてくる	多くの人と共感できる
私のマリンバは違っていた	生きた音楽を演奏したい
この楽器で魂を語りたかった	マリンバは私の魂だから
音楽を、人生を語りたかった	人生はマリンバと共にある
みんなとマリンバ音楽の感動を共有したかった	

自ら「前例がないもの」の前例となり、身ひとつで未来を切り拓いてきた安倍が奏でるのは、芸術性の高い独自のマリンバの世界。マリンバと共に歩んできた安倍圭子と、音楽文化の発信拠点で在り続けた東京文化会館、それぞれの50年に思いを馳せながら、無限の可能性を秘めたマリンバの世界をご堪能下さい。

▶11月18日(金) 19:00開演(18:30開場)

●会場/東京文化会館小ホール

●出演/ナビゲーター&マリンバ: 安倍圭子

●共演/桐朋学園大学 打楽器科

●曲目/安倍圭子: 古代からの手紙

三善 晃: トルスⅢより

田中利光: マリンバのための二章より

末吉保雄: ミラージュ～マリンバのための～

三木 稔(安倍圭子編曲): マリンバ・スピリチュアル(スペシャル・バージョン)

安倍圭子: 道Ⅱ、祭りの太鼓、風紋Ⅱ、わらべ歌りフレクシオンズⅢ

●料金/一般: S席3,800円 A席2,800円 B席売切 友の会: S席3,000円 A席2,200円

シルバー(65歳以上): S席3,400円 ハンディキャップ: S席3,400円 *同伴1名同料金

学生: S席1,900円 A席1,400円 *シルバー及び学生はご本人様のみ

*友の会等、各種割引は東京文化会館チケットサービスのみお取り扱い(要証明書)。

*各種割引は前売券販売のみお取り扱い(友の会割引除く)。

*都合により曲目等、変更の可能性がございますのでご了承ください。

*未就学児童の入場はご遠慮いただいております。



●チケット取扱い: TS e+ 東京文化会館

東京文化会館主催公演

レクチャーコンサート season 2011-2012 《祝祭と音楽》シリーズ

小ホール

レクチャーコンサートはシリーズ10年目を迎えました。
節目の年には祝いの音楽がつきものです。脈々と続く歴史の紐解きを、
節目の年に相応しい豪華アーティスト陣によりお贈りします。

料金 ▶ 一般(一回券)S席3,800円 A席2,800円 B席1,000円 ※各種割引あり
チケット発売日 ▶ 第4回: 9月16日(金) ※友の会先行販売9月9日(金)
第5回: 11月18日(金) ※友の会先行販売11月11日(金)

第4回「謝肉祭と神の祝福」

2012年1月9日(月・祝)
14:00開演(13:30開場)

出演 ▶ 小菅優(ナビゲーター&ピアノ)
曲目 ▶ シューマン:
謝肉祭「4つの音符による面白い情景」
リスト:
「詩的で宗教的な調べ」より
第3番「孤独の中の神の祝福」ほか



小菅優 © Stefan Janicki

第5回「祈りと祭りと音楽と」

2012年3月2日(金)
19:00開演(18:30開場)

出演 ▶ 村治佳織(ナビゲーター&ギター)
曲目 ▶ アントニオ・ルイス=ピポー:
歌と踊り 第1番
フランシスコ・タレガ:
ペニスの謝肉祭による変奏曲
ホアキン・ロドリゴ:
祈りと踊り(ファリヤを讀んで)ほか



村治佳織 © Kiyotaka Sato

●チケット取扱い: TS e+ ロッソ

東京文化会館モーニングコンサート 11:00~12:00 (10:30開場)

小ホール

500円で楽しむ、朝の1時間コンサート。

料金 ▶ 全席自由500円(一回券) Vol.52-54/発売中 Vol.55-57/11月4日(金)発売

Vol.52 10月5日(木)

出演 ▶ 後藤 正孝(ピアノ)
*第8回東京音楽コンクールピアノ部門第2位
曲目 ▶ リスト: 巡礼の年 第2年「イタリア」(全曲)



後藤正孝

Vol.53 11月4日(金)

出演 ▶ 二瓶 真悠(ヴァイオリン)
*第8回東京音楽コンクール弦楽部門第1位および聴衆賞
石井 敏貴(ピアノ)
曲目 ▶ フランク: ヴァイオリンソナタ イ長調
サラサーテ: カルメン幻想曲 Op.25ほか



二瓶真悠

Vol.54 12月22日(木)

出演 ▶ 多田 将太郎(トランペット)
*第8回東京音楽コンクール金管部門第1位および聴衆賞
住田真規子(ピアノ)
曲目 ▶ アルチュニアン: トランペット協奏曲
V.プラント: ララバイ
津堅直弘編曲: クリスマスマドレーほか



多田将太郎

Vol.55 2012年1月20日(金)

出演 ▶ 清水 理恵(ソプラノ)
*第7回東京音楽コンクール声楽部門第1位および聴衆賞
八木 智子(ピアノ)
曲目 ▶ ベッリーニ: 「夢遊病の女」より「ああ、信じられない」
モーツァルト: モテット「エクスルターテ・ユピラテ」より
「アレレヤ」ほか



清水理恵

Vol.56 2012年2月10日(金)

出演 ▶ 山田 翔(ピアノ)
*第7回東京音楽コンクールピアノ部門第2位
曲目 ▶ リスト: ハンガリー狂詩曲第2番
ムソルグスキー: 組曲「展覧会の絵」



山田翔

Vol.57 2012年3月8日(木)

出演 ▶ 押部 朋子(フルート)
*第7回東京音楽コンクール木管部門第2位
遠藤 直子(ピアノ)
曲目 ▶ ボルス: カルメン幻想曲
武満徹: Voice(声)



押部朋子

●チケット取扱い: TS e+ ロッソ

東京文化会館オペラBOX ヴェルディ「リゴレット」ハイライト

小ホール

初めて観る方にも親しみやすいオペラ。極上の音響空間でご堪能ください。

料金 ▶ 販売予定枚数終了

10月15日(日) 14:00開演(13:30開場) ●会場/東京文化会館小ホール

演出 ▶ 久恒 秀典
出演 ▶ リゴレット: 谷友博(バリトン)
ジルダ: 清水理恵(ソプラノ) ※第7回東京音楽コンクール声楽部門第1位および聴衆賞
マントヴァ: 村上敏明(テノール) ※第3回東京音楽コンクール声楽部門第3位
ジョヴァンナ/マッダレーナ: 高橋華子(メゾソプラノ) ※第8回東京音楽コンクール声楽部門第2位および聴衆賞
モンテローネ/スバラファチーレ: 龍進一郎(バス) ※第5回東京音楽コンクール声楽部門入選
ナビゲーター: 朝岡聡 演奏: 服部容子(ピアノ)・上野由恵(フルート) ※第2回東京音楽コンクール木管部門第1位



谷友博



清水理恵



村上敏明

●チケット取扱い: TS e+ ロッソ

創遊・楽落らら Vol.18

小ホール

《音楽家と落語家のコラボレーション》

前半はミニコンサート、後半は音楽入りの落語をお楽しみいただけます。

12月7日(木) 11:00~12:00 (10:30開場)

出演 ▶ 落語: 桂小文治 チェロ: 海老澤洋三ほか
第1部/ミニコンサート
第2部/落語と音楽のコラボレーション「不動坊」



桂小文治

料金 ▶ 全席自由 500円 チケット発売日 ▶ 9月27日(火)

●チケット取扱い: TS e+

東京文化会館《響の森》vol.30

大ホール

《ニューイヤークンサート2012》

2011年に50周年を迎え、新たな半世紀に向けて
“火の鳥”のごとく飛躍する東京文化会館が贈る最初のコンサート

2012年1月3日(火) 15:00開演(14:20開場)

出演 ▶ 大友直人(指揮)
三浦文彰(ヴァイオリン)
東京都交響楽団(管弦楽)
曲目 ▶ ロッシーニ(生誕220年): 「どろぼうかささぎ」序曲
ブルッフ: ヴァイオリン協奏曲第1番 ト短調 op.26
ドビュッシー(生誕150年): 牧神の午後への前奏曲
ストラヴィンスキー(生誕130年): 火の鳥 1919年版



三浦文彰

料金 ▶ S席6,000円 A席4,000円 B席2,000円 ※各種割引あり
チケット発売日 ▶ 8月21日(日)

●チケット取扱い: TS e+ ロッソ 都響

東京文化会館公開リハーサル

大ホール

12月11日(日) 11:30開始(約1時間)

出演 ▶ 指揮: エリアフ・インバル
管弦楽: 東京都交響楽団
曲目 ▶ 演奏曲目及び部分は未定
申込方法 ▶ 事前申込制
(10月1日~31日消印有効、抽選で500名)・無料
※必ず往復ハガキでご応募ください。
※未就学児不可。



エリアフ・インバル

往復ハガキ記入方法
往復・表/〒110-8716 東京文化会館「公開リハーサル・音脈」係
往復・裏/①公開リハーサル ②郵便番号 ③住所
④氏名(フリガナ) ⑤年齢 ⑥電話番号
⑦希望人数(1名もしくは2名)
返信・表/ご自分の郵便番号・住所・名前
返信・裏/何も記入しないでください。

第9回東京音楽コンクール優勝者コンサート

大ホール

第9回東京音楽コンクールを制覇した各部門の優勝者がソリストとしてオーケストラと共演します。東京文化会館から羽ばたく新進アーティストの熱演に、どうぞご期待ください。

2012年1月28日(日) 14:00開演(13:15開場)

出演 ▶ 第9回東京音楽コンクール各部門優勝者
指揮: 円光寺雅彦
司会: 本村由紀子
管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団



円光寺雅彦

料金 ▶ 全席指定 一般2,000円 友の会1,500円 都響会員1,800円
※各種割引あり
チケット発売日 ▶ 8月21日(日)

●チケット取扱い: TS e+ ロッソ

TICKET SERVICE

◎チケットの取扱い

- TS 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
- チケットぴあ 0570-02-9999
- e+ イープラス http://eplus.jp
- ロッソ ロッソチケット/クラシック・演劇専用回線 0570-000-407
(オペレーター対応10時~20時)
- 都響 都響ガイド 03-3822-0727

*各種割引・東京文化会館友の会のチケット取扱いは、東京文化会館チケットサービスのみとなります。

◎主催&お問合せ
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111(代表) http://www.t-bunka.jp
*都合により曲目等が変更になる場合があります。*未就学のお子様のお入場はご遠慮ください。

1日 15:00
バイエルン国立歌劇場
「ロベルト・デヴェリュー」(ドニゼッティ作曲)
フリードリッヒ・ハイダー(指揮)
バイエルン国立管弦楽団 バイエルン国立歌劇場合唱団



5日 19:00 8日 15:00 10日 15:00
バイエルン国立歌劇場
「ナクソス島のアリアドネ」(R.シュトラウス作曲)
ケント・ナガノ(指揮)
バイエルン国立管弦楽団 バイエルン国立歌劇場合唱団



13日 19:00
都民劇場音楽サークル第591回定期公演
エディタ・グルベローヴァ オペラ「アリアの夕べ」
アンドリー・ユルケビッチ(指揮)
東京フィルハーモニー交響楽団



15日 17:00 16日 15:00
ブラハ国立歌劇場
「トスカ」(プッチーニ作曲)
ジョルジョ・クローチ(指揮)
ブラハ国立歌劇場管弦楽団・合唱団



17日 19:00
東京都交響楽団第722回定期演奏会
アラン・プリバエフ(指揮) 村治佳織(G)
グリムカ: スペイン序曲第1番「ホタ・アラゴネーサ」



●掲載情報は2011年8月5日現在のものです。
●震災の影響等による中止・延期・内容変更の場合がございます。
●その他、主催者等の都合により、公演内容が変更になる場合がございます。

22日 15:00 23日 15:00
25日 18:30 26日 18:30
シルヴィ・ギエム オン・ステージ2011
Aプロ(愛の物語)
シルヴィ・ギエム マッシモ・ムッル 東京バレエ団



29日 15:00 30日 15:00
シルヴィ・ギエム オン・ステージ2011
Bプロ(エック/フォーサイス/ベジャール/キリアン)
シルヴィ・ギエム マッシモ・ムッル 東京バレエ団



31日 19:00
都民劇場音楽サークル第592回定期公演
サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団
ユーリー・テリルカーノフ(指揮)



東京文化会館チケットサービスのご案内
当館及び他会場で開催される、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。

1日 13:00 中山憐一追悼演奏会
宮原卓也(Br) 伊原直子(A) 小林道夫(Pf) 森島英子(Pf) 他

1日 19:00 三戸素子ヴァイオリンリサイタル2011
三戸素子(Vn) ティム・レーベンスクロフト(Pf)

2日 14:00 池山洋子ピアノリサイタル
池山洋子(Pf) シューマン: クライスレリアーナ 他

2日 19:00 藍川由美「日本のうた編年体コンサート」⑥
藍川由美(S) 田中順子(Pf) 早川きよこ(Vn) 片山杜秀(解説)

4日 19:00 ケマル・ゲキチ ピアノリサイタル
ケマル・ゲキチ(Pf) バガニーニ(リスト編): ラ・カンパネラ 他

5日 11:00~12:00 東京文化会館モーニングコンサートvol.52
後藤正孝(Pf)
リスト: 巡礼の年 第2年「イタリヤ」(全曲)

5日 19:00 東京混声合唱団第225回定期演奏会
松原千振(指揮) 水野なほみ(Hp) 他

6日 19:00 花房晴美室内楽シリーズ バリ・音楽のアリエ「第3集フォーレの夜会」
花房晴美(Pf) イヴ・アンリ(Pf) 安富泰一郎(T) トビュシー・弦楽四重奏団

8日 14:00 ハオチェン・チャン ピアノリサイタル
ハオチェン・チャン(Pf) リスト: スペイン狂詩曲 他

8日 19:00 植田伸子ピアノリサイタル
植田伸子(Pf) ショパン: スケルツォ第2番 他

9日 14:30 le Parfum de Futur vol.10 飯野明日香ピアノリサイタル
飯野明日香(Pf) 一柳慧(Pf)

10日 14:00 トリオ・ミンストレル コンサートツアー2011東京公演
木野雅之(Vn) 小川剛一郎(Vc) 北住淳(Pf)

10日 19:00 足立ギター室内合奏団演奏会
足立正明(指揮) 岩井きみ子(G) 星野輝久(G) 西村雄太(G) 他

13日 19:00 永岡信幸ピアノリサイタル
永岡信幸(Pf) リスト: ピアノソナタ 短調 他

15日 14:00 東京文化会館オペラBOX「リゴレット」
リゴレット: 谷友博 ジルダ: 清水理恵 マントヴァ: 村上敏明

16日 14:00 第26回二宮和子クラリネットリサイタル
二宮和子(Cl) 藤井一興(Pf) 川本嘉子(Va) 浜中浩一(Cl)

16日 19:00 荻野昇トロンボーンリサイタル
荻野昇(Tb) 林浩子(Pf)

17日 19:00 東京ハルモニア室内オーケストラ第43回定期演奏会
磯部周平(Cl) 東京ハルモニア室内オーケストラ

18日 19:00 日本合唱協会第177回定期演奏会「フォーレの夕」
久住祐実男(指揮) 山崎滋(Org) 勝田聡一(Vc) 佐久間大和(Vn) 他

19日 19:00 チャールズ・ナイディック&ロバート・レヴィン デュオリサイタル
チャールズ・ナイディック(Cl) ロバート・レヴィン(Fp)

20日 18:45 日本モーツァルト協会10月例会「ピアノ協奏曲の夕べ」
小倉貴久子(Fp) 他

21日 19:00 佐々木典子&河野克典デュオリサイタル
佐々木典子(S) 河野克典(Br) ミツ石潤司(Pf)

22日 14:00 1966カルテット ザ・ビートルズ・クラシックス
松浦梨沙(Vn) 花井悠希(Vn) 林はるか(Vc) 長篠典子(Pf)

22日 19:00 東京音楽アカデミー オープニング・シンポジウム「日本人とオペラ」
パネリスト: 栗園淳(演出家) 小山由美(Ms) 妻屋秀和(Bs)

23日 14:00 ルシア塩満アルパ・アコースティック・コンサート
ルシア塩満(Alpa) 他 未定

23日 19:00 弦楽合奏団アカンサスIIコンサート
大川内弘(Vn) 村上和邦(Vn) 白井英治(Vn) 田中洪至(Cb) 他

24日 19:00 津田理子ピアノリサイタル
津田理子(Pf)
リスト: バガニーニによる大練習曲(全6曲) 他

25日 19:00 アンヌ・ガスティネル チェロリサイタル
アンヌ・ガスティネル(Vc) クレール・デゼール(Pf)

26日 19:00 A-SEVEN CONCERT
大澤建(Br) 佐々木理絵(Fl) 鈴木舞(Fl) 秋山かえで(Cl) 他

27日 19:00 小原孝 弾き語りピアノコンサート
小原孝(Pf) 真部裕(Vn)

28日 19:00 第25回岸本力バスリサイタル「岸本力、原点に帰る」
岸本力(Bs) 村上弦一郎(Pf) 森山太(朗読)

29日 19:00 岡田博美ピアノリサイタル ふらんずplus2011
岡田博美(Pf)
アルベニス: ナバラ 他

30日 15:00 林光パースデーコンサート2011
助川龍(Cb) 寺嶋隆也(Pf) 吉部賢一(OB) 山田百子(Vn) 他

29日 19:00 岡田博美ピアノリサイタル ふらんずplus2011
岡田博美(Pf)
アルベニス: ナバラ 他

30日 15:00 林光パースデーコンサート2011
助川龍(Cb) 寺嶋隆也(Pf) 吉部賢一(OB) 山田百子(Vn) 他

30日 15:00 林光パースデーコンサート2011
助川龍(Cb) 寺嶋隆也(Pf) 吉部賢一(OB) 山田百子(Vn) 他

1日 19:00

東京文化会館50周年記念フェスティバル オープニングコンサート
大友直人(指揮) 東京都交響楽団
新国立劇場合唱団 日本オペラ協会合唱団
森麻季(S) 林美智子(A) 福井敬(T) 甲斐栄次郎(Br)
西村朗: 管弦楽のための礼楽(委嘱新作・世界初演)
ベートーヴェン: 交響曲第9番
S8,000 A6,000 B4,000
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111



5日 14:00

東京文化会館50周年記念フェスティバル 記念ガラ
外山雄三、沼尻竜典(指揮)
東京フィルハーモニー交響楽団
前橋汀子(Vn) 堤剛(Vc) 中村絃子(Pf) 吉田都(ハレエ)
マリエツラ・デヴィーア(S) フェルナンド・ポルターリ(T)
堀内康雄(Br)
日比野克彦(美術)
販売予定枚数終了
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111



6日 10:00 / 13:00 / 16:00 / 19:00

東京文化会館50周年記念フェスティバル(地域連携企画)
「東京文化会館は音盛り。うえの音楽人フェスティバル」
10:00 オーケストラの響演I〜台東区ジュニアオーケストラ
宮崎進、干場優(指揮)
ホルスト: 組曲「惑星」より
13:00 オーケストラの響演II〜都民交響楽団
正門憲也(指揮)
ハイドン: 交響曲第94番「驚愕」他
16:00 オーケストラの響演III〜上野学園大学管弦楽団
大河内雅彦(指揮) 菅野芽生(Fl) 古賀大路(Pf)
モーツァルト: フルートの協奏曲第1番
ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第2番 他
19:00 オーケストラの響演IV〜東京藝術大学音楽学部学生オーケストラ
フリーデル・オブストフェルト(指揮)
ベートーヴェン: 交響曲第6番「田園」 他
自由500(1回券) 大ホールバスポート(4公演セット券)1,500
IDAYバスポート(大小ホール7公演セット券)3,000
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

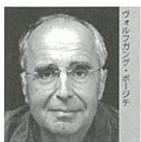
7日 19:00

都民劇場音楽サークル第593回定期公演 シドニー交響楽団
ウラディーミール・アシュケナージ(指揮) 庄司紗矢香(Vn)
ベートーヴェン: 「プロメテウスの創造物」序曲
ヴァイオリン協奏曲
ブラームス: 交響曲第1番
S18,000 A15,000 B12,000 C9,000
都民劇場 03-3572-4311



11日 19:00

東京都交響楽団第725回定期演奏会
ヴォルフガング・ボージチ(指揮) フレディ・ケンパ(Pf)
モーツァルト: ピアノ協奏曲第23番
R.シュトラウス: 家庭交響曲
S6,500 A5,500 B4,500 C3,500 Ex1,800
都響ガイド 03-3822-0727



20日 14:00 23日 14:00

東京文化会館50周年記念フェスティバル 記念オペラ「古事記」(黛敏郎 作曲)
大友直人(指揮) 東京都交響楽団
新国立劇場合唱団 日本オペラ協会合唱団
イザナギ: 甲斐栄次郎 イザナミ: 福原寿美枝
スサノヲ: 高橋淳 アマテラス: 浜田理恵
オモイカネ: 妻屋秀和 アシナヅチ: 久保田真澄
天つ神/クシナダ: 天羽明恵 使者: 吉田浩之
語り部: 観世鏡之丞
岩田達朗(演出)
S16,000 A13,000 B10,000 C8,000 D6,000
E4,000 F3,000 学生2,000 ※F席売切
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111



20日(日) 11:00~12:00
小ホール
演出家によるプレトーク
※詳細は5ページをご覧ください。

26日 14:00

関孝弘ピアノリサイタル2011
ベッリーニ: ラルゴと主題(日本初演) 他
指定5,500
東京労音 03-3204-9933



27日 17:00

早稲田大学グリークラブ第59回定期演奏会
前田憲男(総指揮)
高谷光信、東松寛之、相澤直人(指揮)
塩見亮、若尾史人、福崎由香(Pf) 他
大久保正義: 「木が風に」
湯山昭: 男声合唱とピアノのための「ゆうやけの歌」
前田憲男、上田真樹による委嘱作品(初演) 他
S3,000 A2,000 B1,000
早稲田大学グリークラブ事務局 03-3208-4100



30日 19:00

早稲田大学交響楽団第192回定期演奏会
山下一史(指揮) シュテファン・ドール(Hr)
R.シュトラウス: ホルン協奏曲第1番
アルプス交響曲 他
S3,500 A3,000 B2,500 C1,500
早稲田大学交響楽団事務所 03-3204-3585



青少年のための舞台芸術体験プログラム

25歳以下の学生を対象に、世界一流のオペラ、バレエ、オーケストラ公演の公開ゲネプロや稽古見学、バックステージツアー等を行っています。事前申込制。詳しくは当館ホームページでご案内いたします。

- 10月 4日(火) バイエルン国立歌劇場『ナクソス島のアリアドネ』公開ゲネプロ
11月 2日(水)、3日(木・祝) マリエツラ・デヴィーア 声楽公開レッスン
11月10日(木)、13日(日) 東京文化会館50周年記念オペラ『古事記』公開稽古
11月18日(金) 記念オペラ『古事記』公開ゲネプロ
11月23日(水・祝) 記念オペラ『古事記』バックステージツアー
12月16日(金) 東京バレエ団『ザ・カブキ』公開ゲネプロ

2日 14:00 3日 14:00

平成23年度東京文化会館「青少年のための舞台芸術体験プログラム」
マリエツラ・デヴィーア 声楽公開レッスン
講師: マリエツラ・デヴィーア(S)
聴講料1,000円(高校生以上25歳以下の学生)
※中学生等を対象とした団体での聴講あり
東京文化会館経営管理課 03-3828-2111

4日 11:00~12:00 東京文化会館モーニングコンサートvol.53

二瓶真悠(Vn) 石井敏貴(Pf)
サラサーテ: カルメン幻想曲 op.25 他
自由500 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

4日 19:00 クシユトフ・ヤブウォンスキピアノリサイタル(50周年記念協力公演)

クシユトフ・ヤブウォンスキ(Pf)
ショパン: スケルツォ第1番~第4番 他
S5,000 A3,500 Sペア9,000 アイエムシーチケットセンター 03-3401-9760

6日 11:30 / 14:30 / 17:30

東京文化会館50周年記念フェスティバル(地域連携企画)
「東京文化会館は音盛り。うえの音楽人フェスティバル」
11:30 合唱の響き〜台東区上野の森ジュニア合唱団
ホルスト(松下耕編): Jupiter 他
自由500(1回券)
14:30 邦楽の響き〜藝大卒業生によるお江戸花舞台
山田流箏曲・尺八「赤壁賦」 他
自由500(1回券)
17:30 小川典子&都響メンバーによる「ます」
シューベルト: ピアノ五重奏曲「ます」 他
指定1,000(1回券) 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

7日 19:00 日本テレマン協会第203回定期演奏会

延原武春(指揮) 高田泰治(Cem) テレマン室内オーケストラ 他
J.S.バッハ: フルード、ヴァイオリン、チェンバロの為の協奏曲 他
自由3,500(当日4,000) 65歳以上(当日共)2,000 日本テレマン協会 06-6345-1046

8日 18:45 ムスカシはおもしろい古典四重奏団のバルトーク2011(50周年記念協力公演)

川原千真(Vn) 花崎淳生(Vn) 三輪真樹(Va) 田崎瑞博(Vc,お話)
バルトーク: 弦楽四重奏曲第4番~第6番(レクチャー付)
指定4,000 学生2,000 ペア7,000 アレグロミュージック 03-5216-7131

9日 19:00 ディーナ・ヨッフフェ ピアノリサイタル

ディーナ・ヨッフフェ(Pf)
ショパン: ピアノソナタ第3番 他
指定5,500 学生3,500 プロ アルテムジケ 03-3943-6677

10日 19:00 中村静香/深沢亮子デュオリサイタル

中村静香(Vn) 深沢亮子(Pf)
シューベルト: ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第1番 他
自由4,500 学生2,500 オフィスアルシュ 03-3565-6771

12日 10:30 / 13:00 / 15:30 / 18:00

東京文化会館50周年記念フェスティバル
東京音楽コンクール入賞者ガラコンサート
※詳細は8~9ページをご覧ください。
10:30
上野由恵(Fl) 山田剛史(Pf) 藤原功次郎(Tb) 依田真直(Vn)
13:00
加藤大樹(Pf) 板木亜裕美(Cl) 弦楽デュオ[青木篤子(Va) 川井真由美(Vc)]
15:30
府川雪野(Tb) 村上敏明(T)
ピアノトリオ[北村朋幹(Pf) 瀧村依里(Vn) 加藤文枝(Vc)]
18:00
井上静香(Vn) 吉田誠(Cl) 声楽デュオ[文屋小百合(S) 山下牧子(Ms)]
自由1,000(1回券) 4公演セット券3,000
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

14日 18:30 石井洋之助メモリアルコンサート没後20周年記念

石井志都子(Vn) 石井啓一郎(Vn) エイネチエンバーオーケストラ
レスピーギ: リュートのための古代舞曲とアリア第3番 他
自由3,000 M&H(エムアンドエイチ) 043-258-1895

15日 18:45 日本モーツァルト協会11月例会「運命に翻弄されたヒロイン達」

菅英三子(S) 奥田和(Pf)
モーツァルト: モテット「踊れ、喜べ、汝幸いなる魂よ」 他
自由4,500 学生2,000 日本モーツァルト協会 03-5467-0626

16日 19:00 津留崎直紀 ソナタと室内楽シリーズ2011 vol.1

津留崎直紀(Vc) 野平一郎(Pf)
ベートーヴェン: チェロソナタ第1番~第5番
自由4,000 プロ アルテムジケ 03-3943-6677

17日 19:00 バスカル・ドゥヴァイヨン&村田理夏子ピアノデュオリサイタル

バスカル・ドゥヴァイヨン(Pf) 村田理夏子(Pf)
リスト: ファウスト交響曲 他
自由4,000 学生1,500 ペア7,000 ジェスク音楽文化振興会 03-3499-4530

18日 19:00

レクチャーコンサート「祝祭と音楽」シリーズ
第3回「日本発信の輝かしきマリナー音楽の歴史」
安倍圭子(Mar) 桐朋学園大学打楽器科(Per)
安倍圭子: 祭りの太鼓 他
S3,800 A2,800 B売切 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

19日 14:00

東京文化会館50周年記念フェスティバル プレミアムコンサート
堤剛チェロリサイタル
堤剛(Vc) 須岡裕子(Pf)
ブラームス: チェロソナタ第2番 他
指定4,000 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

21日 19:00 中井恒仁のブラームスピアノ全曲(ソロ・連弾・2台)シリーズ第6回

中井恒仁(Pf) 武田美和子(Pf)
ブラームス: ロシアの思い出 他
自由4,000 プロ アルテムジケ 03-3943-6677

22日 19:00 山田章代ピアノリサイタル

山田章代(Pf)
ショパン: アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 他
自由2,500 日本演奏連盟 03-3539-5131

23日 14:00 クアルテット・エクセルシオ第22回東京定期演奏会(50周年記念協力公演)

西野ゆか(Vn) 山田百子(Vn) 吉田有紀子(Va) 大友肇(Vc)
ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲第8番「ラズモフスキー」第2番 他
自由4,000 ペア6,000 シニア(60歳以上)2,000 学生1,000
ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

26日 14:00 都響メンバーによる室内楽トークンコンサートvol.9「ピアノ四重奏」

青柳晋(Pf) 渡邊ゆづき(Vn) 樋口雅世(Va) 古川展生(Vc)
ブラームス: ピアノ四重奏曲第3番 他
S4,000 A3,000 都響ガイド 03-3822-0727

27日 14:00 デビュー50周年記念 辛島輝治ピアノリサイタル

辛島輝治(Pf)
シューベルト: ピアノソナタ第4番、第17番、第21番
自由4,000 日本アーティストチケットセンター 03-3944-9999

27日 19:15 イヴリー・ギトリス ヴァイオリンリサイタル

イヴリー・ギトリス(Vn) ヴァハン・マルディロシアン(Pf)
ベートーヴェン: ヴァイオリンソナタ第9番「クロイツェル・ソナタ」 他
スペシャル10,000 指定7,500 テンポアリモ 03-5810-7772

28日 19:00 吉田誠クラリネットコンサート

吉田誠(Cl) 佐野隆哉(Pf)
ウェーバー: クラリネットとピアノの為の協奏曲の大二重奏曲 他
指定4,000 東京労音 03-3204-9933

29日 19:00 宮沢明子ピアノリサイタル

宮沢明子(Pf)
ショパン: スケルツォ第1番 他
指定5,200 東京音協 03-5774-3030

30日 19:00 イョラン・セルシエル ギターリサイタル2011

イョラン・セルシエル(G)
J.S.バッハ: 無伴奏チェロ組曲第4番 他
指定6,000 カメラータ・トウキョウ 03-5790-5560

1日 18:30 なかにし礼 日本語による第九「歓喜の歌」
●新田孝(指揮) なかにし礼(トーク)
NIPPON SYMPHONY 21世紀光の会合唱団 他
澤畑恵美(S) 山下敦子(A) 福井敬(T) 福島明也(Br)
●SS10,000 S8,000 A6,000 B(自由)4,000 C(自由)3,000
●NIPPON SYMPHONY 03-3530-5228 / 090-5498-8573



2日 19:00 キエフ国立フィルハーモニー交響楽団演奏会
●ニコライ・ジャジュラ(指揮)
イヴリー・ギトリス、川島成道(Vn)
●ドヴォルジャーク：交響曲第9番「新世界より」
●スペシャル12,000 S9,500 A7,000 B5,500 C4,000
●テンポアリモ 03-5810-7772



3日 19:00 首都大学東京管弦楽団第50回定期演奏会
●増井信貴(指揮) 山口裕之(Vn)
●マーラー：交響曲第1番 他
●自由500 ●首都大学東京管弦楽団 042-677-1111(内線2325)

4日 13:30 第74回新都民合唱団定期演奏会
●阿部純(指揮) アンサンブル・アルス・ノヴァ
八木智子、田島葉子(Org)
福音書記者：五郎部俊朗(T) イエス：佐藤泰弘(Bs)
安達さおり(S) 渡部菜津美(A) 藤牧正充(T) 浅井隆仁(Bs)
●J.S.バッハ：マタイ受難曲(字幕付)
●A4,000 B3,000 自由2,000 ●新都民合唱団 080-4292-7692

7日 18:00 第50回立教大学メサイア演奏会
●増田宏昭(指揮) 立教大学交響楽団 大藤玲子(Cem,Org)
立教大学クワイアクラブ 他
佐竹由美(S) 渡辺敦子(A) 小貫貴夫(T) 久保和範(Br)
●S2,500 A2,000 B1,000 学生500 車椅子2,000
●立教大学池袋キャンパスチャペル会館第3会議室 03-3985-2682

8日 19:00 都民劇場音楽サークル第594回定期公演
オランダ・パッサン協会合唱団&管弦楽団
●ヨス・ファン・フェルトホーヴェン(指揮)
ドロテー・ミールズ(S) ヨハネッテ・ソマー(S)
マルゴット・オイツィンガー(A) チャールズ・ダニエルズ(T)
ピーター・ハーヴェイ(Bs)
●J.S.バッハ：ミサ曲 短調
●S10,000 A8,000 B6,500 C5,000 ●都民劇場 03-3572-4311



9日 19:00 東洋大学「第九」演奏会
(東洋大学管弦楽団第68回定期演奏会)
●井崎正浩(指揮) 東洋大学白山クワイアクラブ 他
吉田珠代(S) 清水華澄(Ms) 大川信之(T) 青山貴(Br)
●自由1,000(当日1,200)
●東洋大学「第九」実行委員会(藤本) 090-5514-3011



10日 18:30 都民交響楽団2011年特別演奏会
●金洪才(指揮) 磯部周平(CI)
●ヒンデミット：クラリネット協奏曲 他
●S2,000 A1,000 ●都民交響楽団(根岸)080-3247-2869

11日 11:30 東京文化会館公開リハーサル
●エリアフ・インバル(指揮) 東京都交響楽団
●入場無料(事前申込制) ●東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

12日 19:00 東京都交響楽団第726回定期演奏会
●エリアフ・インバル(指揮) ガブリエル・リパキン(Vc)
●ショスタコーヴィチ：交響曲第5番 他
●S7,500 A6,500 B5,500 C4,500 Ex2,200
●都響ガイド 03-3822-0727



13日 18:50 第九と皇帝
●熊谷弘(指揮) 加藤美咲(Pf) 東京混声合唱団 他
シンフォニーオーケストラ「グレートアーティスト」インジャパン
日下部祐子(S) 岩森美里(A) 鈴木准(T) 有川文雄(Bs)
●ロイヤル15,000 SS8,800 S7,800 A6,800
自由5,800 ジュニア(中学生以下・自由)3,000
●シド音楽企画 03-3465-6115

17日 15:00 18日 15:00 東京バレエ団「ザ・カプリ」
●由良之助：高岸直樹(17日) 柄本弾(18日)
顔世御前：上野水香(17日) 二階堂由依(18日)
●モーリス・ベジャール(振付)
●S10,000 A8,000 B6,000 C4,000 D3,000
学生1,000
●NBSチケットセンター 03-3791-8888



19日 19:00 外山雄三指揮 / ベートーヴェン第九
●外山雄三(指揮) 東京交響楽団 他
●S8,000 A7,000 B6,000 C5,000
●MIN-ONインフォメーションセンター 03-3226-9999



20日 19:00 創立100周年東京フィルハーモニー交響楽団
佐渡裕指揮 ベートーヴェン「第九」特別演奏会
●佐渡裕(指揮) 東京オペラシンガーズ
横山恵子(S) 谷口睦美(A) 西村悟(T) 甲斐栄次郎(Br)
●S10,000 A8,000 B6,000 C4,000
●チケットスペース 03-3234-9999



21日 18:30 第61回メサイア演奏会
●大塚直哉(指揮) 藝大フィルハーモニア
東京藝術大学音楽学部声楽科学生及び大学院音楽研究科生
●S4,000 A3,500 B2,500 C1,500
●朝日新聞厚生文化事業団 03-5540-7446

22日 18:30 亀渕友香&VOJA~Christmas Gospel Night 2011~
●ハレルヤ 他
●S5,000 A4,000
●東京労音 03-3204-9933

23日 14:00 第118回 2011第九演奏会
●ケン・シェ(指揮) 日本フィルハーモニー交響楽団
東京労音第九合唱団
田村麻子(S) 柚友恵子(A) キュウ・ウォン・ハン(Br) 他
●S6,500 A5,500 B4,500 C4,000 ●東京労音 03-3204-9933

24日 14:00 25日 14:00 都響スペシャル「第九」
●大野和士(指揮) 東京オペラシンガーズ
天羽明恵(S) 小山由美(Ms) 佐野成宏(T) 堀内康雄(Br)
●S8,000 A7,000 B6,000 C5,000 Ex2,200
●都響ガイド 03-3822-0727



28日 19:30 東京シティ・フィル第九特別演奏会
●宮本文昭(指揮) 東京シティ・フィル・コア
澤畑恵美(S) 坂本朱(A) 大槻孝志(T) 河野克典(Br)
●S8,000 A6,000 B4,000 C3,000
プラチナ(60歳以上)S7,000 A5,000 ユース(25歳以下・S以外)3,000
●東京シティ・フィルチケットサービス 03-5624-4002



31日 13:00 ※23:30終演予定
ベートーヴェンは凄い!「全交響曲連続演奏会」2011
●小林研一郎(指揮) 篠崎史紀(コンサートマスター)
岩城宏之メモリアル・オーケストラ
●S20,000 A15,000 B10,000 C5,000 D2,000
●メイ・コーポレーション 03-3584-1951



1日 19:00 相曾賢一朗ヴァイオリンリサイタル
●相曾賢一朗(Vn) アリスター・ビートソン(Pf)
●サラサーテ：チゴインレイワイゼン 他
●自由3,500(当日4,000) 学生1,500 ●ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

2日 19:00 日本合唱協会第178回定期演奏会「ヘンデル・メサイヤ」
●山崎滋(指揮) 日唱室内アンサンブル 他 ●ヘンデル：メサイヤ
●指定4,000(当日4,400) 自由3,500(当日3,800) 自由ペア5,500*
65歳以上2,500* 高校生以下1,500* *前売のみ ●日唱 03-3791-4088

3日 14:00 東京シンフォニエッタ第30回定期演奏会「一柳慧特集」
●板倉康明(指揮) 一柳慧(Pf) 他
●一柳慧：交響曲第8番(委嘱作品初演) 他
●自由4,000 学生3,000 ●東京コンサート 03-3226-9755

3日 19:00 建孝三ギターリサイタル
●建孝三(G)
●タレガ：ペニスの謝肉祭による大変奏曲 他
●自由3,500(当日4,000) ●インターミュージック・トーキョウ 03-3475-6870

4日 14:00 岡田将ピアノリサイタル第3回「人生の旅路」
●岡田将(Pf)
●リスト：巡礼の年第2年「イタリア」より「ヴェネツィアとナポリ」 他
●指定4,000 学生3,000 ●コンサートイマジジ 03-3235-3777

4日 19:00 あんさんぶるゆう第3回演奏会
●松浦ゆかり(指揮) 川井敬子(Pf) 他
●高田三郎：心の四季 他
●自由1,500 ●あんさんぶるゆう(高宮) 090-4243-3141

7日 11:00~12:00 「創造・楽落らいぶ」vol.18 音楽家と語り手のコラボレーション
●桂小文治(落語) 海老澤洋三(Vc) 他
●第1部：ミニコンサート 第2部：落語と音楽のコラボレーション「不動坊」
●自由500 ●東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

7日 19:00 ミハイル・ヴォスクレセンスキー ピアノリサイタル
●ミハイル・ヴォスクレセンスキー(Pf)
●ベートーヴェン：ピアノソナタ第30~第32番
●指定5,000 学生4,000 ●コンサートイマジジ 03-3235-3777

8日 19:00 津留崎直紀 ソナタと室内楽シリーズ2011 vol.5
●ジャン＝ミシェル・ベルテリ(CI) フロレスタン・カルテット[津留崎直紀(Vc) 他]
●ブラームス：クラリネット五重奏曲 他
●自由4,000 ●プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

9日 19:00 宮谷理香ピアノリサイタル「Brin芽-Rika Plays Fantaisie」
●宮谷理香(Pf) ●パッサン(ブゾーニ編)：シヤコンス 他
●指定4,000 ●コンサートイマジジ 03-3235-3777

10日 14:00 佐々木崇ピアノリサイタル(東京音楽コンクール入賞者リサイタル)
●佐々木崇(Pf)
●シューマン：ピアノソナタ第3番 他
●自由3,000 学生2,000 ●デュオ・ジャパン 03-5428-0571

10日 19:00 山崎小桃オペラティック・コンサート
●山崎小桃(S) 佐藤光政(Br) 小島さやか(Pf) 他
●チレーア：歌劇「アドリアーナ・カルクヴルール」より「私は芸術の神の憤ましいしもべ」 他
●自由4,500 シニア3,000 学生3,000 ●プロスベリティー 03-3908-8604

11日 14:00 ヤンネ館野&館野泉デュオ・リサイタル
●ヤンネ館野(Vn) 館野泉(Pf) 他
●コルンゴルド：2つのヴァイオリン、チェロ、左手ピアノのための組曲 他
●指定5,000 ●ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040

12日 19:00 エフゲニー・ザラフィアンツ ピアノリサイタル
●エフゲニー・ザラフィアンツ(Pf)
●リスト：ソナタ 短調 他
●自由5,500 学生3,000 ●プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

13日 19:00 普天間かおりLIVE2011
●普天間かおり(Vo)
●普久原恒勇：芭蕉布 他
●指定4,000 ●東京労音 03-3204-9933

14日 19:00 石井啓子アンサンブルシリーズXXXIII
●石井啓子(Pf) 石井啓一郎(Vn) 石突美奈(Vn) 後藤悠仁(Va) 伊堂寺聡(Vc)
●コルンゴルド：ピアノ五重奏曲 他
●自由4,000 ●プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

15日 19:00 ロヴロ・ポゴレリッチ ピアノリサイタル
●ロヴロ・ポゴレリッチ(Pf)
●ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」 他
●指定5,500 学生3,500 ●プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

16日 19:00 東京混声合唱団第226回定期演奏会
●松井慶太(指揮) 伊藤翔(指揮) 他
●小出稚子：入れ子(委嘱作品初演) 他
●自由4,000 学生2,000 ●合唱音楽振興会 03-3226-9755

17日 12:00/15:00 ふれあいトリオ〜吉田恭子と仲間たち〜障害を持っている方々への
●吉田恭子(Vn) 松葉春樹(Vc) 白石光隆(Pf)
●エルガー：愛の挨拶 他
●招待公演 ●Kトレーディング 03-6418-1008

18日 14:00 金孝珍ヴァイオリンリサイタル
●金孝珍(Va) 鈴木慎崇(Pf)
●ブラームス：ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第1番 他
●自由2,500 ●日本演奏連盟 03-3539-5131

19日 19:00 寿明義和ピアノリサイタル
●寿明義和(Pf) ●リスト：ソナタ 短調 他
●自由4,000 学生2,000 ●ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

20日 19:00 野平一郎ピアノリサイタル
●野平一郎(Pf) ●ブゾーニ：対位法的幻想曲 他
●自由3,500 ●ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

21日 19:00 アンサンブル・ロココ25周年記念クリスマス・バロック・コンサート
●アンサンブル・ロココ[小畑善昭(Ob) 菊地知也(Vc) 新谷要一(FI) 新谷久子(Cem)] 他
●J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲第5番 他
●自由3,500(当日4,000) 学生2,000 ●ルイムジーク 044-865-2702

22日 11:00~12:00 東京文化会館モーニングコンサートvol.54
●多田将太郎(Tp) 住田真規子(Pf)
●アルチュニアン：トランペット協奏曲 他
●自由500 ●東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

22日 19:00 景山梨乃ハープデビューリサイタル
●景山梨乃(Hp) 長尾春花(Vn) 山本美樹子(Vn) 山本直輝(Vc) 他
●ラヴェル：序奏とアレグロ 他
●自由3,000 学生2,000 ●ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

23日 15:00 和波孝禧クリスマス・パッサンシリーズXX
●和波孝禧(Vn)
●J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 他
●A5,000 ●AMATI 03-3560-3010

24日 13:30 大萩康司ギターリサイタル
●大萩康司(G) 他 ●ピアソラ：ブエノスアイレスの四季 他
●指定4,000 ●東京音協 03-5774-3030

24日 19:30 Bloom Quartet & Ensemble IV
●Bloom Quartet & Ensemble
●モーツァルト：ディベルティメント 二長調 他
●自由3,000 ●Bloom Quartet & Ensemble bloomquartet@gmail.com

25日 14:00 小林道夫チェンバロ演奏会
●小林道夫(Cem)
●J.S.バッハ：ゴルトベルク変奏曲 BWV988 他
●指定3,000 ●ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

25日 19:00 中島ゆみ子と仲間たちvol.6「弦楽器の響き」
●中島ゆみ子(Vn) 萩原淑子(Vn) イェーラン・フレースト(Va) エリック・ウリアムス(Vc) 他
●ブラームス：弦楽五重奏曲第2番 他
●自由3,500(当日4,000) 学生2,500 ペア6,000 ●おんがくの共同作業場 042-522-3943

26日 19:00 田中淑恵メゾ・ソプラノリサイタル
●田中淑恵(Ms) 中井恒仁(Pf)
●マーラー：リュッケルトによる5つの歌 他
●自由5,000 学生3,000 ●プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

27日 19:00 長井充ピアノリサイタル
●長井充(Pf) ●リスト：タランテラ 他
●自由3,500 ●東京国際芸術協会 03-3809-9712

31日 14:00 ベートーヴェン弦楽四重奏曲9曲演奏会 ※21時終演予定
●クアルテット・エクセルシオ 古典四重奏団 ルートヴィヒ弦楽四重奏団
●ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第12番→第16番 他
●指定8,000 ●ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

東京文化会館オペラBOX リゴレット(ハイライト)

親子の愛と男女の恋が入り混じるヴェルディ中期の傑作「リゴレット」の映像資料をご紹介します。

1 歌劇「リゴレット」(ヴェルディ作曲)

LD 請求記号 BLD482-483

演出/ジャン=ピエール=ボンネル
出演/イングヴァール=ヴィクセル(リゴレット/バリトン)
ルチアーノ=パヴァロッティ(マントヴァ公爵/テノール)
エディタ=グロベローヴァ(ジルダ/ソプラノ) ほか
演奏/リカルド=シャイア指揮
ウィーンフィルハーモニー管弦楽団 ほか
発売/ポニー 発売番号: POLL-9004/9005

レクチャーコンサート《祝祭と音楽》シリーズ 第3回

今回は国際的マリンバ演奏家・安倍圭子が演奏とナビゲーターをつとめます。当日の演奏曲目が収録されたCDをご紹介します。

2 「ファンタスティック・マリンバ」

安倍圭子/祭りの太鼓 ほか

CD 請求記号 3H3.47

演奏/安倍圭子(マリンバ)

発売/フォルテ ミュージックエンタテインメント 発売番号: FMCA-7039



安倍圭子

東京文化会館50周年記念フェスティバル 記念オペラ「古事記」

フェスティバルのメインとして、舞台版では日本初演される黛敏郎のオペラ「古事記」。この作品は現在のところ、楽譜や録音・映像資料は発売されていません。そこで、リンツでの世界初演や演奏会形式で行われた日本初演に関する雑誌・新聞記事の一部をご紹介します。

3 ①オペラ「古事記」始末記/黛敏郎

新聞 読売新聞 1996年9月17日夕刊

②豪放にして流麗な大河のように:黛敏郎のオペラ

「古事記(Tage der Götter 神々の日々)」を観て/鈴木行一

雑誌 音楽芸術 1996年8月号

③黛敏郎の歌劇「古事記」の初演を前にして/石田一志

雑誌 音楽現代 2001年11月号

④特集 黛敏郎

雑誌 季刊エクスムジカ 2002年4月号(第6号)

⑤黛敏郎の音楽と生涯2/西耕一

雑誌 音楽の世界 2003年2月号



黛敏郎

プレミアムコンサート 堤剛チェロリサイタル

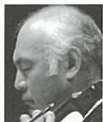
プログラム曲の音源資料をご紹介します。

4 J.S.バッハ/シャコンヌ ほか

CD 請求記号 3H4.46

演奏/堤剛(チェロ)

発売/マイスター=ミュージック 発売番号: MM-2021



堤剛

※当資料室は、この他にもさまざまな資料を所蔵しております。是非ご利用ください。

資料室ご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD・LP、映像、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。電話での資料に関するご質問にもお答えしております(日・祝日を除く9~17時)。インターネットでも所蔵資料を検索することができます。

TEL: 03-3828-2111 (代表)

URL▶http://t-bunka.opac.jp/index.html

コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

大ホールの公演から

10月に来日するバイエルン国立歌劇場、プラハ国立歌劇場のプログラムより「ナクソス島のアリアドネ」、「トスカ」を、また、「シルヴィ・ギエム オン・ステージ」に関連して、プログラム演目を含む彼女の魅力溢れる映像資料をご紹介します。

5 歌劇「ナクソス島のアリアドネ」(R.シュトラウス作曲)

DVD 請求記号 DVD1490

演出/ボド=イグス

出演/ジェシー=ノーマン(アリアドネ/ソプラノ)

キャスリーン=バトル(ツェルビネッタ/ソプラノ) ほか

演奏/ジェームズ=レヴァイン指揮 メトロポリタン歌劇場管弦楽団

発売/ユニバーサル 発売番号: UCBG-9119

6 歌劇「トスカ」(プッチーニ作曲)

DVD 請求記号 DVD1233-1234

演出/スリア=エスベル

出演/ダニエラ=デッシー(トスカ/ソプラノ)

ファビオ=アルミリアート(カヴァラドッシ/テノール) ほか

演奏/マウリツィオ=ベニーニ指揮

マドリッド王立劇場管弦楽団・合唱団 ほか

発売/クリエイティヴ=コア 発売番号: TDBA-5032/5033

7 「美と神秘のプリマ シルヴィ・ギエム」

「マノン」よりパド=ドゥ(音楽: マスネ) ほか

LD 請求記号 ALD925

振付/ケネス=マクミラン

出演/シルヴィ=ギエム、ゾルタン=ソリモジ ほか

発売/パイオニアLDC 発売番号: PILC-1161

小ホールの演奏会から

小ホールで行われるコンサートの中から、次の3点をご紹介します。

8 10/25 アンヌ=ガスティネル チェロリサイタル

ベートーヴェン/チェロソナタ第4番ハ長調 Op.102の1 ほか

LP 請求記号 E21.9

演奏/パブロ=カザルス(チェロ)、ルドルフ=ゼルキン(ピアノ)

発売/日本コロムビア 発売番号: WL-5151

9 11/4 クシシュトフ=ヤブウォンスキ ピアノリサイタル

ショパン/スケルツォ第2番変ロ短調 Op.31 ほか

CD 請求記号 5J8.03

演奏/クシシュトフ=ヤブウォンスキ(ピアノ)

発売/アイエムシー音楽出版 発売番号: IMCM-1006

10 12/1 相曾賢一朗 ヴァイオリンリサイタル

シューマン/ヴァイオリン・ソナタ第2番ニ短調 Op.121 ほか

LP 請求記号 A124.5

演奏/ジャン=ジャック=カントロフ(ヴァイオリン)

アラン=プラーネス(ピアノ)

発売/日本コロムビア 発売番号: OX-7163-ND

開室時間

9月3~23日まで(9月1・2日は休業)
火曜~金曜 10時~13時(コピー受付12時30分まで)
土曜 13時~20時(コピー受付18時30分まで)
日曜・祝日 13時~17時(コピー受付16時まで)

9月24~30日まで
火曜~土曜 13時~20時(コピー受付18時30分まで)
日曜・祝日 13時~17時(コピー受付16時まで)

休室日

毎週月曜 *9月19日は祝日ですが、月曜のため休室となります。

10月以降の開室時間・休室日は未定です。詳しくは、ホームページのカレンダーや電話等でご確認ください。URL▶http://www.t-bunka.jp/library/index.html

TEL: 03-3828-2111 (代表)

プリンシパル・コンダクター: エリアフ・インバル
レジデント・コンダクター: 小泉和裕
プリンシパル・ゲスト・コンダクター: ヤクブ・フルシヤ

「芸術の秋」東京文化会館でオーケストラの音色に浸ってみませんか?

音脈読者のみなさま、いかがお過ごしでしょうか? 東京交響楽団の秋は、注目公演の目白押しです!

10月の定期演奏会では、多彩な活動で注目を集めるギタリスト、村治佳織が登場します! ロドリゴ自身から演奏を高く評価された村治の披露する、哀愁をたたえたアランフェスの音色をご堪能ください。また若手個性派のプリバエフの挑む、スクリャーピンの演奏至難な交響曲第2番にもご注目ください。11月は、ハノーファー州立歌劇場音楽総監督のボージチが登場。R.シュトラウス《家庭交響曲》で、精妙で豊富なサウンドをお楽しみください。ヴァルトウオーソ、ケンペの奏でるモーツァルトのピアノ協奏曲第23番も楽しみです。そして12月には、インバル得意のショスタコーヴィチ集が始動。鬼才リプキンを迎えての壮大なチェロ協奏曲第2番、また不動の名曲・交響曲第5番をお届けします!

また、年末恒例の第九演奏会には、世界が注目する大野和士の登場に期待が高まります!

いずれも聴き逃さない公演ばかりです。今年の年末も是非都響の演奏をご堪能ください!

10~12月公演 注目公演目白押し!

定期演奏会Aシリーズ

会場: 東京文化会館大ホール 開演: 各回19時

第722回 10月17日(月)

好評発売中

指揮 ● アラン・プリバエフ

ギター ● 村治佳織

● グリカ: スペイン序曲第1番

「ホタ・アラゴネーサ」

● ロドリゴ: アランフェス協奏曲

● スクリャーピン: 交響曲第2番



プリバエフ

村治佳織

第726回 12月12日(月)

9月15日(木)発売

指揮 ● エリアフ・インバル

チェロ ● ガブリエル・リプキン

● ショスタコーヴィチ: チェロ協奏曲第2番

● ショスタコーヴィチ: 交響曲第5番



エリアフ・インバル

ガブリエル・リプキン

TICKET	S席	A席	B席	C席	Ex席
一回券 (12月を除く)	¥6,500	¥5,500	¥4,500	¥3,500	¥1,800
一回券 (12月のみ)	¥7,500	¥6,500	¥5,500	¥4,500	¥2,200

▶ジュニア(18歳未満)・学生A~C席50%引/シルバーエイジ割引(65歳以上)A~C席30%引/ハンディキャップ割引/その他各種割引あり(詳しくはお問合わせください)

都響スペシャル「第九」

会場: 東京文化会館大ホール 開演: 各回14時

12月24日(土)・25日(日) 9月15日(木)発売

指揮 ● 大野和士

ソプラノ ● 天羽明恵

メゾソプラノ ● 小山由美

テノール ● 佐野成宏

バリトン ● 堀内康雄

合唱 ● 東京オペラシンガーズ

● プラームス: アルト・ラプソディ

● ベートーヴェン: 交響曲第9番「合唱付」



大野和士

天羽明恵

小山由美

佐野成宏

堀内康雄

TICKET	一回券:
S	¥8,000
A	¥7,000
B	¥6,000
C	¥5,000
Ex	¥2,200

▶シルバーエイジ割引(65歳以上/200席限定)S~C席30%引/ジュニア(18歳未満)・学生割引S~C席50%引
*東京文化会館主宰ニューイヤーコンサートとのセット券割引については都響ガイドまたは東京文化会館チケットサービスまでお問い合わせください。

※12月26日(月)19時開演・サントリーホールでも同プログラムでの公演がございます。

◆今年の「第九」は、フランス国立リヨン歌劇場の首席指揮者として活躍する世界的指揮者、大野和士が登場します。

国内外で高い評価を得ている歌手陣を迎え、年末の話題公演となること必至です!是非お聴き逃しなく

都響メンバーによる室内楽トークコンサート

会場: 東京文化会館小ホール 開演: 14時

Vol.9 《ピアノ四重奏》11月26日(土) 9月1日(木)発売

ピアノ ● 青柳晋(ゲスト出演)/ヴァイオリン ● 渡邊ゆづき/ヴィオラ ● 樋口雅世/チェロ ● 古川展生

● モーツァルト: ピアノ四重奏第1番 ● ベートーヴェン: 弦楽三重奏のためのセレナーデ ● プラームス: ピアノ四重奏第3番

◆メロディックで魅力的な旋律溢れるモーツァルトと、ロマンティックで深い情緒に満ちた

プラームスを都響メンバーと青柳晋による演奏でお楽しみください。

TICKET	一回券:
S	¥4,000
A	¥3,000

▶シルバーエイジ割引(65歳以上)各席10%引
ジュニア(18歳未満)・学生各席20%引
ハンディキャップ割引あり

ご予約とお問合せ

【都響ガイド】03-3822-0727 http://www.tmsa.or.jp (ホームページからも予約できます)

東京文化会館1階 大ホール ホワイエ入口左側 月~金 10時~18時/土 10時~17時/日祝休み

*主催演奏会開催日は休業または営業時間が変更になります。

ご支援のお願い

東京文化会館は、2011年の開館50周年にあたり、1年間にわたって様々な記念事業を展開しております。記念オペラや記念ガラなどの公演のほか、写真展や記念誌の発行など多彩な事業の実施にあたっては、多くの財源が必要となります。50周年記念事業の趣旨にご賛同賜り、ご支援くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

支援内容のご案内

- | | |
|--|--|
| (1) 使途
東京文化会館50周年記念事業(2011年度実施事業)の運営費等に使用 | (4) 募集金額
【寄附】 企業：一口100,000円
個人：一口 50,000円
【協賛】 一口100,000円
(種類) 特別協賛：30口以上
一般協賛：10口以上
個人協賛：1口以上 |
| (2) 募集期間
2011年12月未まで(受付中) | ※口数に制限はございません。 |
| (3) 募集対象
【寄附】企業、個人等
【協賛】企業等の団体 | |

ご寄附・ご協賛をいただく場合には、当館指定の申込書によるお手続きをお願いしております。詳しくは、当館ホームページをご覧ください。経営管理課「寄附・協賛担当」までお問い合わせください。

<http://www.t-bunka.jp/>
TEL:03-3828-2111

東京文化会館友の会「Club Wa-Wa」のご案内

最新の友の会特典情報は、当館HPからご覧いただけます。友の会では会報誌を月1回発行しています。

年会費

推奨 ベーシックプラン(ホームページ、メールマガジン) ¥2,100
クラシックプラン(会報誌ご郵送) ¥2,625

特典内容

- 当館主催公演(一部公演を除く)や当館指定公演チケットの先行販売および割引販売(5~30%OFF)
- 当館指定公演に抽選でご招待
- 当館のレストランフォレストイーユとギフトショップで5%割引(一部対象外商品有)
- 当館広報誌「音脈・公演情報」をご自宅へ郵送(年4回)
- ヤマハ銀座店で5%割引(一部対象外商品有)
- 公益財団法人東京都歴史文化財団の運営する施設の入館料等の割引(割引率は、各施設の規定による)

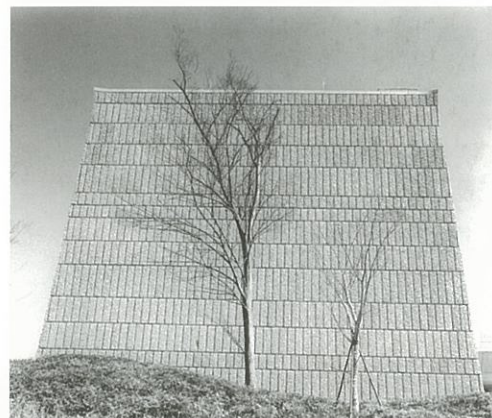
入会のお申込み・お問合せは...

東京文化会館友の会事務局(問合せ)03-3828-1696(平日9:00~17:00)
東京文化会館チケットサービス(申込)03-5685-0650(休館日を除く10:00~19:00)

東京文化会館いま・むかし

今号の表紙の写真は、上野の森美術館側から捉えた大ホールの外壁。シンプルでありながら特徴的なフォルムに、前川建築の意匠が見て取れます。壁の表面には白大理石の石片が打ち込まれています。

この壁の内側には、大ホールの舞台と舞台機構を格納するための巨大な空間が広がっています。1998(平成10)~1999(平成11)年の大規模改修の際、舞台上部のフライと呼ばれる構造の一部を撤去して、鉄骨構造で架け替えて強度を高めるとともに、躯体の軽量化を実現しました。それによ



て、舞台機構がさらに充実し、以後も世界的な歌劇場やバレエ団、演奏家らによるあまたの名舞台を生んでいます。現在も、パンダ橋のたもとから伸びる小道を会館に沿って進むと、同じアングルでこの外壁を眺めることができます。

©渡辺義雄

カフェ

café HIBIKI

毎日が音楽祝祭日
東京文化会館と上野精養軒だけの限定オリジナル品発売中!

東京文化会館50周年記念
オリジナルリーブパイ
.....¥150
(東京文化会館限定販売)

上野精養軒限定オリジナル
パンダクッキー
.....¥1,100

都会の喧騒を忘れてお気軽にご利用いただける
オープンカフェゾーンです。

営業時間
11:00~19:00
(ラストオーダー18:30)
営業時間等変更の
可能性がございます
ので、下記へお問
合ください。

TEL 03-3821-9151
(入口:東京文化会館1階・国立西洋美術館側)

ギフトショップ&チケットサービス

東京文化会館ギフトショップ

東京文化会館50周年記念グッズ好評販売中!

写真左から
50周年記念Tシャツ¥2,000 / 「響きあう感動50年-音楽の殿堂-東京文化会館ものがたり」¥1,600 /
チケットフォルダー(50周年記念限定バージョン)¥350

TEL 03-3828-2223
FAX 03-3828-2224



東京文化会館チケットサービス

TEL 03-5685-0650
(東京文化会館1階正面口入って左)

フラワーショップ

CADEAUX

カドー

花は空間に落着きをもたらし、
人の心を癒します...
大切な人に季節のフラワーを...
季節の花であしらった花束・アレンジメント
を用意してお待ちしております。
電話・FAXでのご予約も承ります

TEL&FAX 03-3828-8741
(東京文化会館1階正面入って右)



Forestier

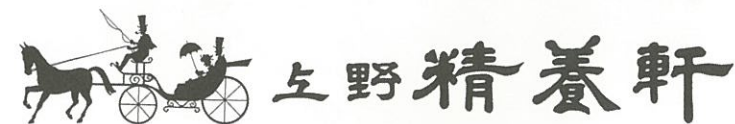
フォレストイーユ



Luxury Modern

ラグジュアリー・モダン

劇場の余韻に浸る空間



TEL 03-3821-9151
(東京文化会館 2階)